

特許検索ガイドブック

～ユニットバス～

平成19年3月

特 許 庁

目 次

はじめに

本編

- 1．技術の基礎
- 2．先行技術文献調査を効果的に行うための基礎知識
- 3．検索式作成のテクニック
 - (1) 使用する主なサーチツール
 - (2) 関連分野
 - (3) テキスト検索に有効なワード
 - (4) 検索のちょっとしたコツ
 - (5) 検索式の具体例
- 4．サーチ事例

データ編

- 1．本作成分野の分類データ
 - 1 - 1 I P C 分類表
 - 1 - 2 F I 分類表
 - 1 - 3 F ターム
 - 1 - 4 E C L A 分類表
- 2．出願データ

1 . はじめに

(1)特許検索ガイドブックとは

特許文献は、最先端の技術情報です。企業、大学などの研究者にとって、技術知識の習得、重複研究の排除のために有用であり、また知的財産担当者が権利化可能性の調査を行うために不可欠なものとなっています。更に研究戦略や知財戦略の構築のためにも役立つ情報であるといわれています。

現在、公開公報等の特許文献は我が国だけでも4000万件以上あります。しかも、これらの特許文献の数は増加の一途をたどっています。

今後は、有用な特許情報に如何に効率的にアクセスするかが、研究者や知的財産担当者にとっての重要な課題となってくると考えられます。

それでは、これらの膨大な特許文献の集合を前にして、有用な特許情報に的確かつ効率的にアクセスするためにはどうしたらいいのでしょうか。

一言で言えば

「何を探すかを明確に把握し、最も適した検索キーを用いること」

に尽きると思います。つまり、膨大な特許文献の集合の中から、的確にしかも効率的に必要なとする先行技術を発見するためには、ただ漠然と同じような文献を探すのではなく、何を探すかを明確に把握し(つまり目的意識を持って)、その探すポイントに最も適した検索キーを使い分けることが必要になるということです。

特許庁の審査官が主に用いる検索キーとしては、IPC、FI、Fターム等¹が挙げられますが、これらの検索キーの情報は容易に入手することができます。

しかし、実際の検索方法を見てみると、多くの利用者がキーワードを用いた検索に頼っているのが現実のようです。

キーワード検索は、単語を直接入力する方法なので検索する方にとって分かりやすい反面、用語が必ずしも統一されていない特許文献の中から必要な情報を的確かつ効率的に発見するという観点から見れば、必ずしも効果的とは言えません。

Fタームは、一定の技術範囲を種々の技術的観点から多観点で区分したものであり、例えば、目的、用途、構造、材料、製法、処理操作方法、制御手段などの多数の技術的観点から技術を区分したタームリストに基づいて、各特許文献ごとにその技術的特徴を示すFタームが付与されています。又、FIは、IPCをさらに細展開したものです。FタームやFIは、技術の特徴から絞り込むための検索キーであり、特許文献を検索する際には、キーワードよりも、FタームやFIの方が検索キーとして適切な

¹ 使用される主な用語欄を参照。

場合もかなり多いものです。そのため、先行技術調査を的確かつ効率的に行うためには、FタームやF I等の検索キーについての知識と理解が必須となるといえます。

この「特許検索ガイドブック」は、特許庁の審査官が、実際に先行技術調査を行った経験に基づいて作成しており、IPC、F I、Fターム等の検索キーに関する知識をお持ちである方が利用する前提で説明されています。これらをあまりご存じでない方は、まずIPC、F I、Fターム等に関するテキスト等をお読みになることをお勧めします。そのあとで、この特許検索ガイドブックを読めば、FタームやF I等の検索キーについての知識や理解をさらに深めるために役立つ情報が詰まっていることがご理解いただけるものと思います。

(2) 先行技術文献調査を行う前に

a. 検索ポイントの把握と変更

効果的に先行技術文献を探すためには、まず、「何を探すか」を明確に把握する必要があります。

例えば、ある出願に対する先行技術文献を調査する場合、その出願の特許請求の範囲の記載だけではなく、発明の詳細な説明の記載や図面等も確認したうえでその出願のポイントを把握し、「何を探すか」を総合的に判断することが必要となりますし、自身の発明やアイデアに対する先行技術文献を調査する場合、自身の発明やアイデアのポイントをきちんと把握することが必要となること等が挙げられます。

また、「何を探すか」の「何」をあまり限定しすぎず、調査結果に応じて検索キーを変更することや、探すポイントを変更することも重要です。

まず、検索キーの変更ですが、例えばキーワードによる検索で先行技術文献が発見できなかった場合、FタームやF I等を用いた検索を行うと発見できる場合がありますので、検索キーの選択は非常に重要になります。そして、最初にどの検索キーを用いるかは、探すポイントに応じて選択することとなります。

次いで探すポイントの変更ですが、特許法には「進歩性」という考え方があり、「発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者（一般に「当業者」といいます）が、容易に発明をすることができた発明」は、特許にはならないという規定があります。このことは、先行技術文献を調査する場合、ある発明と同じ発明を探すだけでは先行技術文献調査としては不十分であることを意味します。

たとえば「A」というポイントを探して発見できなかった場合、そこで検索を終了するのではなく、「A」は「BとCとの組み合わせでもできる」と判断した場合、「B」または「C」を検索することが必要になるということです。また、その組み合わせのパターンも数種類考えられる場合があり、それに応じて検索するポイントを変更して

いくことになります。

このように、先行技術文献調査は、適切な検索キーを選択し必要に応じて変更すること、「進歩性」を考慮に入れつつ「何を探すか」を決め、そしてそれを臨機応変に変更することがきわめて重要なポイントとなります。

b. 検索キーについての知識と理解、検索式の決定

検索キーとしては、IPC、FI、Fターム、キーワード等があり、これらの検索キーの構造・特徴を良く理解した上で、探したい発明等に応じてこれらの検索キーを使い分けることが必要になります。

また、どの技術分野を検索するのも重要なポイントです。検索する技術分野の決定には上述の「何を探すか」の決定が密接に関連してきます。探すポイントによっては、検索すべき範囲が特定の技術分野に限定されないことがあるからです。

技術分野を決定した後は検索式を構築することになります。そして、その検索結果に応じて、上記 a. で述べた考え方を利用して検索式の変更や、検索する技術分野の変更等を行うことになります。

c. 説明会テキスト等の利用

特許庁では、特許庁ホームページ (<http://www.jpo.go.jp/indexj.htm>) において、各種説明会や講演会で用いられたテキスト等を公開していますので、必要に応じてご利用下さい。

(3) 使用される主な用語

以下、特許検索ガイドブック中によく出てくる用語を簡単に紹介します。詳しい説明は割愛しますが、検索を効果的に行うためにも、他のテキスト等を利用して検索キーについては良く理解するようにして下さい。

IPC：世界50か国以上で共通に使用されている国際特許分類 (International Patent Classification)。1971年に作成された「国際特許分類に関するストラスブール協定」に基づいて作成され、同協定の加盟国で利用されている。日本では1980年からIPCを採用している。

FI：IPCをさらに展開するために、展開記号、分冊識別記号をIPCに付加し

たもの。特許審査における先行技術のサーチを効率的に行うことを目的として付与されており、国内でのみ使用される。展開記号は、I P Cの最小単位であるグループを更に細かく展開するために用いる記号で、原則として1 0 1より始まる3桁の数字が使用される。分冊識別記号は、I P Cまたは展開記号をさらに細かく展開するために用いる記号で、「I」、「O」を除くA～Zのアルファベット1文字が使用される。

Fターム：特許審査の先行技術文献サーチを迅速に行うための機械検索用に特許庁が開発した技術項目。一ないし複数のF Iが付与された文献を、種々の技術的観点から多観点で区分してあることが特徴。目的、用途、構造、材料、製法、処理操作方法、制御手段などの多数の技術的観点から技術を分類したタームリストに基づいて各文献ごとにFタームを付与することにより、関連先行技術を絞り込むことを目指している。テーマコードとは、英数字5桁からなり、F Iを所定の技術分野ごとに括ったFタームでの検索範囲となる技術単位のこと。

E C L A：欧州特許庁（E P O）において用いられている、I P Cを細かく展開した独自の特許分類。European Patent Classification。

U S C：米国特許商標庁（U S P T O）において用いられている独自の特許分類。

J O I S®：独立行政法人科学技術振興機構（J S T）が提供する、科学技術に関する情報を収録した情報提供サービス。JST Online Information System。

D W P I：トムソンサイエンティフィックが提供する世界40カ国相当の特許情報を収録したデータベース。Derwent World Patent Index®。

S T N®：化学構造や化学反応、特許文献の検索に強みを持ち、豊富な科学技術情報を収録した情報提供サービス。The Scientific and Technical Information Network。

平成19年3月公開の技術分野一覧

半導体装置の試験
機械部品の試験
自動焦点調節
液晶素子
ユニットバス
筆記具
自動倉庫
自動取引装置
手術用機器及び手術用具
補助動力付き自転車
タイヤ構造
ポリアミド
粉末冶金
金属の精製・精錬
医療用製剤(不活性成分・形態)
ストレージ制御
無線ICタグ

平成 1 8 年 2 月公開の技術分野一覧

インクジェット記録方法及びその記録媒体
絶縁耐力、破壊電圧試験
印刷物
エレベータ
エアバッグ
金銭登録機・受付機(POS・キャッシュレジスタ)
生体物質含有医薬
無電解めっき
製紙技術
オレフィン重合触媒
ケーブル・絶縁導体
カラー画像通信方式
文書作成技術

平成 1 7 年 3 月公開の技術分野一覧

レーザー一般
光学分析技術
電子ゲーム
ハイブリッド自動車
マニプレータ
調理機器
遺伝子工学
固体廃棄物の処理
燃料電池
デジタル記録担体及び周辺機器
光学的記録担体及びその製造
電話機の回路等

本 編

1 . 技術の基礎

- ・ユニットバスは、壁、床、天井などの構造部材や、浴槽、便器、洗面器などの部品を予め工場で成形し、施工現場ではこれらを組み立てるのみで完成させるもので、浴室ユニット、ユニットバスルーム、システムバスとも呼ばれる。
- ・在来工法の浴室に比べ、防水工事が不要で工期が短縮でき、予め完成状態を確認できる等のメリットがあるため、マンション、ホテルといった集合住宅から戸建て住宅まで幅広く使用されている。
- ・商品化は1960年代、ホテルニューオータニ（東京）の開業に間に合わせるため、短期間での大量納品・設置を可能にした。その後、浴槽・壁床材など各部品に豊富な材質を準備すると共に機能を付加したものが数多く開発されている。

本章は、以下の資料を参考に作成した。

キッチン・バス工業会ホームページ「お風呂の最新動向」

東陶機器株式会社 信樂正幸 東陶バスクリエイト株式会社 葛西 裕

<http://www.kitchen-bath.jp/public/40nenshi/3.2ofuroh17.pdf>

2 . 先行技術文献調査を効果的に行うための基礎知識

(1) 作成分野

以下のIPCに分類されるユニットバス関連技術を網羅する。

A 4 7 K 4 / 0 0 (テーマ : 2 D 0 3 2)

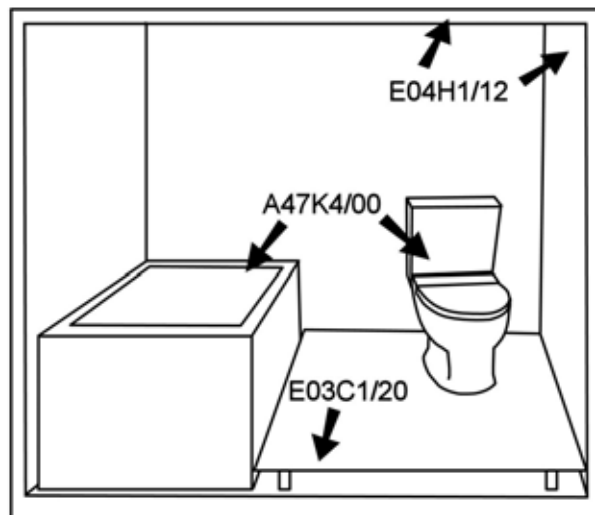
E 0 3 C 1 / 2 0 (テーマ : 2 D 0 6 1)

E 0 4 H 1 / 1 2 (テーマ : 2 E 0 2 5)

(2) ユニットバス分野のサーチ手法

検索の観点が、ユニットバスの箱体となる構造部材なのか、あるいは、箱体の中にある各種の部材に関するものか、中でも防水パンに関するものかによって(以下イメージ図参照) 主となるテーマ(あるいはIPC)を判断し、検索の優先度を定める。

単一テーマ(あるいはIPC)の検索で終了することは稀で、上で判断した優先度に従い、本作成分野のその余のテーマ(あるいはIPC)や、必要に応じてその他の関連分野(「 3 . 検索式作成のテクニック 2) 関連分野」参照) に渡って検索を行う。



3. 検索式作成のテクニック

(1) 使用する主なサーチツール

1. ここでは、検索にどのサーチツールを用いるかを重みを付けてFIごとに記載しています。
2. 重み付けの順序は、**、**、**○**、**、**、無印となります。
(無印はサーチ不要という意味ではありません。)
3. なお、ここで述べた有効性、必要性は一般論であり、サーチのポイントに応じて異なる事に注意してください。

【分野毎のサーチ範囲一覧】

2D061

E03C1/20	・排水管に浴槽またはビデ - を結合させたもの、防水パン							
FI	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA	DWPI	STN	JOIS
E03C1/20@A	防水パン(風呂、ユニットバス、ユニットトイレ床)		○ CA-CC	○				
E03C1/20@B	防水パンの取付(壁との接合、防	○	○ CC01-04	○				
E03C1/20@C	防水パンの据付(脚、上下調節)	○	○ CC06-07	○				
E03C1/20@D	防水パンの保温、断熱	○	○ CB02	○				
E03C1/20@E	防水パンの排水	○	○ CC12-16	○				
E03C1/20@Z	その他のもの			○				

2D032

A47K4/00	・このサブクラスの中で他の単一のグループに分類されない浴槽、シャワー、流し、洗面器、便器または小便器の組み合わせ							
FI	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA	DWPI	STN	JOIS
A47K4/00	浴槽・灌水機・洗面器・便器の組み合わせ		○ GA01-11	○				

2E025

E04H1/12	・戸外に建てられまたは建築物内に配置された、限られた用途をもつ小規模の建築物またはその他建造物、例・キオスク、バス停留所またはガソリンスタンドの待合所、プラットホームの屋根、番人小屋、化粧室							
FI	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA	DWPI	STN	JOIS
E04H1/12,301	サニタリールームユニット、例・浴室ユニット、便所ユニット、洗面所ユニット	○	○ BA-BC	○				

(2) 関連分野

ここでは、必要に応じてサーチを行う事が多い、本作成分野と関連が深い分野について述べています。
 ただし、サーチを行う分野はサーチのポイントによって変わる事に注意してください。

本 作 成 分 野			関 連 先 の 分 野			
テーマ	FI	検索対象	FI	技術内容	Fターム	
2D061	E03C1/20@A,B,C,D,E,Z	排水管に浴槽またはビデを結合させたもの、防水パン	B29C43	プラスチックの圧縮成型	4F204	
	E03C1/20@E	防水パンの排水	E03C1/22@A	水槽と排水管との固着・取付	2D061	
			E03C1/28@B	トラップと床、排水管等の取付	2D061	
	E03C1/20@C	防水パンの据付	E05F15/00@J	フローリング	2E220	
			A47K3/16	浴槽の固定装置	2D032	EA02-EA10
	E03C1/20@Z	配管構造	E03C1/02	上水用の配管設備	2D060	AC03,AC05
			F16L1/,5/	管一般	3H038	
2D032	A47K4/00	浴槽の構造	A47K3/02	浴槽	2D032	AA
		シャワー	A47K3/22	シャワー	2D032	FA
		サニタリーユニット	A47K17/00	化粧室設備	2D037	EA
		ライフセキュリティ	G08B25/00@K	ライフセキュリティ	5C087	
		浴室・浴槽の清掃	A47L25/00@D	浴槽の清掃具	3B083	
		中水の利用	E03C1/01	中水の利用	2D060	AA03
		洗濯機との組み合わせ	D06F39/08	洗濯機の給水・排水	3B155	
		給水湯装置	E03C1/042-1/044	浴槽用栓装置	2D060	BA01
2E025	E04H1/12,301	ユニットバスの箱体構造(床・壁・天井構造)	E04B2/72@B-Z	比較的薄い形状の要素からなる壁		
			E04B5/60@B	ユニット構造体における天井板端部支持構造		
			E04F15/00@FJ	浴室の床の仕上げ	2E220	AB03浴室の床の仕上げ

(3)テキスト検索に有効なワード

【テキスト検索において留意する事項】

基本的に有効なFI、Fタームがない場合にテキスト検索を行う。
 その際、各種技報、論文などで用いられた標準技術用語をワードとして用いると有効である。
 注) ここで述べたキーワード及びその類義語は、類義語を考える際の参考となる例であり、全てを網羅したものではありません。

【主なキーワードと類義語】

ユニットバス	⇒ 浴室ユニット	⇒ サニタリールーム	⇒ ユニットルーム
	⇒ システムバス	⇒ サニタリーユニット	⇒ 衛生設備室
	⇒ 衛生設備ユニット	⇒ バスユニット	⇒
	⇒	⇒	⇒
床パン	⇒ 防水パン	⇒ 床パネル	⇒ フロアパン
	⇒ 洗い場パン	⇒ 洗場パン	⇒ 浴槽パン
	⇒	⇒	⇒
管	⇒ チューブ	⇒ ダクト	⇒ 配管
	⇒ パイプ	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
浴槽	⇒ バスタブ	⇒ 湯船	⇒ 湯槽
	⇒ バス	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
滑り	⇒ すべり	⇒ スリップ	⇒ 摩擦
	⇒	⇒	⇒
エア	⇒ 気泡	⇒ 空気	⇒ 泡
	⇒	⇒	⇒
リモコン	⇒ リモートコントローラ	⇒ 遠隔操作	⇒ リモート
	⇒	⇒	⇒
滅菌	⇒ 抗菌	⇒ 殺菌	⇒ 制菌
	⇒ 滅菌	⇒ 防カビ	⇒ 防黴
	⇒ 消毒	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
残留液体	⇒ 捨て水	⇒ 捨水	⇒ 冷水
	⇒ 排水	⇒ 残水	⇒
	⇒	⇒	⇒
清掃	⇒ クリーニング	⇒ 洗淨	⇒ 清そう
	⇒ 掃除	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
バルブ	⇒ 弁	⇒ 栓	⇒ コック
	⇒	⇒	⇒
シール	⇒ 漏水	⇒ 漏れ	⇒
	⇒ 止水	⇒ 防水	⇒
	⇒ 密封	⇒ 気密	⇒ 水密
	⇒ Oリング	⇒ O - リング	⇒
	⇒ パツキン	⇒ ガスケット	⇒
	⇒ シーリング	⇒ コーキング	⇒ シーラント

噴射	⇒ ジェット	⇒ 噴出	⇒ 吐出
	⇒ 噴霧	⇒ 吐水	⇒ 射出
	⇒	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
サーモスタット	⇒ ダイアフラム	⇒ ダイアフラム	⇒ 膜板弁
	⇒ 温度検出	⇒ 温度検知	⇒ 温度調整
	⇒ 温度調節	⇒ 感温	⇒ 感熱
	⇒ 温度感知	⇒ 温度センサ	⇒
	⇒	⇒	⇒
手すり	⇒ バー	⇒ 手摺	⇒ 握り
	⇒	⇒	⇒
オーバーフロー	⇒ オーバフロー	⇒ あふれ	⇒ 溢水
	⇒ 溢れ	⇒ 溢出	⇒ 溢流
	⇒	⇒	⇒
簀の子	⇒ すのこ	⇒ スノコ	⇒ すの子
	⇒ 簀	⇒ 簀子	⇒ 簀板
	⇒ グレーチング	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
桤	⇒ 桤	⇒ ます	⇒ マス
	⇒	⇒	⇒
詰まり	⇒ 詰り	⇒ 滞留	⇒ 付着
	⇒ 排出	⇒ 排水	⇒
	⇒	⇒	⇒
横引き	⇒ 横引管	⇒ 横管	⇒ 横枝管
	⇒ 横主管	⇒ 横走り管	⇒ 横排水
	⇒ 横樋	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
嵌着	⇒ 嵌装	⇒ 嵌脱	⇒ 嵌入
	⇒ 嵌め	⇒ 嵌合	⇒ 嵌挿
	⇒	⇒	⇒
被覆	⇒ 被膜	⇒ コーティング	⇒ コート
	⇒ 塗装	⇒ 塗布	⇒ メッキ
	⇒	⇒	⇒
エプロン	⇒ 立上壁	⇒ 前面パネル	⇒ 腰壁
	⇒ 腰板	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒
周壁	⇒ 土手	⇒ 水返し	⇒ 水切壁
	⇒	⇒	⇒
背もたれ	⇒ 背凭れ	⇒ バックサポート	⇒
	⇒	⇒	⇒
リブ	⇒ 梁	⇒ 根太	⇒ 横架
	⇒	⇒	⇒
レイアウト	⇒ プランニング	⇒ 配置	⇒
	⇒	⇒	⇒
メンテナンス	⇒ 点検	⇒ 維持	⇒ 管理
	⇒ 補修	⇒ メインテナンス	⇒ 保全
	⇒	⇒	⇒
パネル	⇒ 板体	⇒ 板状体	⇒
	⇒ プレート	⇒	⇒
	⇒	⇒	⇒

フレーム	⇒	枠組	⇒	枠	⇒	棧
	⇒		⇒		⇒	
柱	⇒	スタッド	⇒	間柱	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
ドア	⇒	戸	⇒	扉	⇒	開閉体
	⇒		⇒		⇒	
ドア枠	⇒	開口枠	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
接続	⇒	連結	⇒	連接	⇒	
	⇒	接合	⇒	組立	⇒	連設
	⇒	固定	⇒	固着	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
係合	⇒	係止	⇒	係着	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
溶接	⇒	溶着	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
調整	⇒	調節	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
寸法	⇒	見付け	⇒	見込み	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
位置決め	⇒	位置合わせ	⇒	墨だし	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
断熱	⇒	遮熱	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
防音	⇒	遮音	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
防湿	⇒	湿気	⇒	換気	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
照明	⇒	採光	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
収納	⇒	物入	⇒	棚	⇒	ラック
	⇒		⇒		⇒	
ユニバーサルデザイン	⇒	バリアフリー	⇒	段差	⇒	

(4) 検索のちょっとしたコツ

ここで述べられた検索式等はいくまで例であって、ここで述べられた検索式等で十分なサーチを行えるものではありません。

【F!検索のコツ】

技術項目	対象となるIPC又はFI	コツ
防水パン	E03C1/20@A,B,C,D, E	同じ観点について、F!とFタームの双方があるケースがあるので、両者の和集合を検索することにより、サーチ漏れがないようにする。

お使用の検索環境に応じて検索式は異なります。

(5) 検索式の具体例

ここで述べられた検索式等はあくまで例であって、ここで述べられた検索式等で十分なサーチを行えるものではありません。

サーチ範囲	検索事項	検索式
作成分野外と 横断サーチ	浴室ユニット用の支持架台	2D032EA07
	床仕上げ	2E220AB03
	点検蓋と給水栓装置	2D032GA06+2D060AB02+2D061CC08
	ユニットバスの壁パネルの接続構造	2E025BA01*2E025BB07+E04B2/72@B
	ユニットバスの天井パネルの接続構造	2E025BA01*2E025BB09+E04B5/60@B
作成分野内 テキスト検索	ユニット壁に沿って器具がスライド	2D032GA00*[スライド+摺動+レール+水平移動+上下移動]
作成分野内 Fターム検索	ユニット内の洗面器と便器の配置	2D032GA09*2D032GA11
	施工性を図った浴槽と防水パンの接合	[2D032GA07+2D061CC04]*2D061CB06
	浴室防水パンのヒーター	2D061CA02*[2D061CB02+2D061CB03] *2D061CC05
	防水パンの据え付け	2E025BA01*2E025BC03+2D061CC03

お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

4. サーチ事例

(1)

出願番号	特願平9-269497			
本願の内容	【課題】 床パンの端縁部分におけるコーナー部に直交させるように配置させる1対の壁パネルにおいて、一方の壁パネルに仮止めしたジョイナーに他方の壁パネルを近接させる施工作業で、仮止めしたジョイナーの外れを防止させて施工性の向上を図った壁パネルの接続構造を提供する。 【解決手段】 接続ブロック11の後端に設けた引掛けフック12を上方から被せるように係合させて上記接続ブロック11を床パン上に載置固定する。接続ブロック11の前部の左右両端部に上方に突出した接続突起13を並設すると共に上記接続ブロック11の後部に引掛けフック12より上方に突出させて倒れ防止突起16を設ける。上記接続突起13に1対の壁パネルの側端部を嵌めて上記1対の壁パネルの下端同士を連結する。一方の壁パネルの裏側に仮止めしたジョイナーの下端を上記倒れ防止突起16の前側に位置させる。(以上、本願の要約より抜粋)			
サーチ方針	床パンと壁パネルの接続構造についてサーチ。			
	使用DB	検索式	ヒット件数	備考
STEP 1	Fターム(2E025)	BA01*BB07	657	接合構造においては、テキスト検索による絞り込みが困難な場合が少なくない。このような場合、Fターム、FIにより特定した広範囲についてスクリーニングする必要がある。
STEP 2	FI(2E131)	E04B2/72@(B+H)-¥1	395	
STEP 3	FI(2D061)	E03C1/20@B-¥1-¥2	153	

ヒット件数は実際と異なることがあります。
お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

(2)

出願番号	特願平9-193134			
本願の内容	【課題】レベル調節作業が容易な防水パンの設置構造の提供。 【解決手段】洗い場側パンと別体で形成された浴槽側パン1を、別体で形成された補強フレーム3上に載せて設置し(クレーム1)、補強フレーム3の縦フレーム3aの下端には補強フレームを予めレベル調節できる調節ボルト5が垂設され、また、浴槽側パン1のレベル調整を後に行うことのできる微調整ボルト6が、縦フレーム3aの上端に立設(クレーム2)。(以上、本願の要約より抜粋)			
サーチ方針	分割タイプの防水パンの設置構造についてサーチ。			
	使用DB	検索式	ヒット件数	備考
STEP 1	Fターム(2D061)	CA02*CC19*CC18	10	クレーム1のポイントをサーチ
STEP 2	Fターム(2D061)	CA02*CC19*CC07-¥1	29	クレーム2のポイントをサーチ
STEP 3	Fターム(2D061)	CA02*CC19*[調節+調整]-¥1-¥2	27	
STEP 4	Fターム(2D061)	CA02*CC19-¥1-¥2-¥3	53	
STEP 5	FI(2D032)	A47K3/17-¥1-¥2-¥3-¥4	84	クレーム2のポイントを他テーマでサーチ
STEP 6	Fターム(2D061)	CC07-¥1-¥2-¥3-¥4-¥5	264	クレーム2のポイントをサーチ
STEP 7	FI(2D061)	E03C1/20@C-¥1-¥2-¥3-¥4-¥5-¥6	161	漏れを防ぐためFIでサーチ

ヒット件数は実際と異なることがあります。
お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

Ⅱ データ編

1. 本作成分野の分類データ

1 - 1 I P C 分類表

I P C	階層	説 明
E03C		上水または排水用の家庭用配管設備(給水主管または排水管のどちらにも結合されないものA47K;地下で使用されている種類の装置E03B,E03F);流し
E03C 1/00		上水または排水用の家庭用配管設備;流し
E03C 1/12	*	排水用配管設備;それに結合される洗面器または噴水器(床の排水装置E03F5/04);流し
E03C 1/20	**	排水管に浴槽またはビデ-を結合させたもの

I P C	階層	説 明
A47K		他に分類されない衛生設備(給水または排水管と連結しているもの,流しE03C;便所E03D);化粧室付属品(化粧用具A45D)
<注/索引>		化粧室付属器具 1/00~10/00 便所;便所付属品 11/00;10/00,13/00 その他の設備 17/00
A47K4/00		このサブクラスの中で他の単一のグループに分類されない浴槽,シャワー,流し,洗面器,便器または小便器の組み合わせ

I P C	階層	説 明
E04H		特定目的の建築物または類似の構築物;水泳または水遊び用の水槽またはプール;マスト;囲い;テントまたは天蓋一般(基礎E02D)[4]
<注>		(1)このサブクラスは以下のものを包含する: —全体的にみて主として建築物のレイアウト; —そのグループに明記された,建築様式に特有の細部,または特殊の目的をもつ建物; —天蓋一般および構造がテントに似ている天蓋。[4]
		(2)このサブクラスは以下のものを包含しない: —特別の用途をもつ天蓋,それらはその関連箇所,例.イスの風雨よけA47C7/66,ベッド用天蓋A47C29/00,建築物の日よけE04F10/00,に包含される。[4]
		(3)このサブクラスにおいては,下記の用語は以下に示す意味で用いる: —“建築物”は工作物およびその他の建造物を除外しない; —“テント”は支持手段を持つテントまたは天蓋,例.フレームおよび可撓性のカバー,を意味する。[4]

I P C	階層	説 明
<索引>		建築物 居住または事務の目的に対するもの 1 / 0 0 公共の目的に対するもの 3 / 0 0 工業または農業の目的に対するもの; 駐車に対するもの 5 / 0 0; 6 / 0 0 水泳または水遊び用の水槽またはプール 4 / 0 0 容器 7 / 0 0 特殊な防護を備える建築物 9 / 0 0 塔, マスト, 煙突 12 / 0 0 記念建造物, 墓 13 / 0 0 異なった目的を組み合わせた建築物, ドライブイン建築物 14 / 0 0 テント, 天蓋 15 / 0 0 フェンス, 囲い, 家畜の囲い 17 / 0 0
E04H1/00		居住または事務目的に対する建築物または建築物のグループ; 一般的なレイアウト, 例. モジュラーコーディネーション, 床の高さが互い違いのもの (3 / 0 0 が優先; 2 以上の目的のための建築物, 例. ドライブイン建築物 14 / 0 0; 建築物構造一般 E 0 4 B 1 / 0 0)
E04H1/12	'	戸外に建てられまたは建築物内に配置された, 限られた用途をもつ小規模の建築物またはその他建造物, 例. キオスク, バス停留所またはガソリンスタンドの待合所, プラットホームの屋根, 番人小屋, 化粧室 (家庭用設備としての可動スクリーン A 4 7 G 5 / 0 0)

1 - 2 FI分類表

FI	グループ / 識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
E03C			上水または排水用の家庭用配管設備(給水主管または排水管のどちらにも結合されないものA47K;地下で使用されている種類の装置E03B, E03F);流し
E03C 1/00			上水または排水用の家庭用配管設備;流し
E03C 1/12	・		排水用配管設備;それに結合される洗面器または噴水器(床の排水装置E03F5/04);流し
E03C 1/20	・・		排水管に浴槽またはビデ - を結合させたもの
E03C 1/20@A			防水パン(風呂、ユニットバス、ユニットトイレ床)
E03C 1/20@B			防水パンの取付(壁との接合、防水)
E03C 1/20@C			防水パンの据付(脚、上下調節)
E03C 1/20@D			防水パンの保温、断熱
E03C 1/20@E			防水パンの排水
E03C 1/20@Z			その他のもの

FI	グループ / 識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
A47K			他に分類されない衛生設備(給水または排水管と連結しているもの、流しE03C;便所E03D);化粧室付属品(化粧用具A45D)
A47K4/00			このサブクラスの中で他の単一のグループに分類されない浴槽、シャワー、流し、洗面器、便器または小便器の組み合わせ

FI	グループ / 識別 階層 (ドット)	分識 階層 (ドット)	説 明
E04H			特定目的の建築物または類似の構築物;水泳または水遊び用の水槽またはプール;マスト;囲い;テントまたは天蓋一般(基礎E02D) [4]
E04H 1/00			居住または事務目的に対する建築物または建築物のグループ;一般的なレイアウト,例.モジュラーコーディネーション,床の高さが互い違いのもの(3/00が優先;2以上の目的のための建築物,例.ドライブイン建築物14/00;建築物構造一般E04B1/00)
E04H1/12	・		戸外に建てられまたは建築物内に配置された,限られた用途をもつ小規模の建築物またはその他建造物,例.キオスク,バス停留所またはガソリンスタンドの待合所,プラットホームの屋根,番人小屋,化粧室(家庭用設備としての可動スクリーンA47G5/00)
E04H1/12,301	・・		サニタリールームユニット,例.浴室ユニット,便所ユニット,洗面所ユニット

なお、FIハンドブックの情報については、
<http://www5.ipdl.ncipi.go.jp/pmgs1/pmgs1/pmgs>
 から入手することができます。

1-3 F ター ム(2D032)											
2D032	浴槽と濯水器およびそれらの付属品										
	A47K3/02-4/00										
	AA00	AA01	AA02	AA03	AA04	AA05	AA06	AA07	AA08	AA09	AA10
AA	浴槽の構造	・底部側部に設けた排水孔(溝)	・保温	・底部の補強・模様・すべり止	・釜の取付	・段部(肘掛)	・補助槽を有する浴槽	・手摺	・足を入れる部分(有するもの)	・表示(温度・水量)を有するもの	・給水・給湯管の取付
		AA11	AA12	AA13	AA14	AA15	AA16	AA17	AA18	AA19	AA20
		・上縁部	・枠縁の取付	・載置部	・組立	・嵌合(ボルト含)	・溶接	・エプロン	・取付	・嵌合のみによる	・点検口
		AA21	AA22	AA23	AA24	AA25					
		・収納部	・把手	・二側面	・一体型	・材料					
AB	AB00	AB01	AB02	AB03	AB04	AB05	AB06				
	浴槽の材料	・木質系	・樹脂	・樹脂+その他の材料	・金属	・金属+樹脂	・金属+その他の材料				
BA	BA00	BA01	BA02	BA03	BA04						
	子供又は赤子のための使用に適用されるもの	・側壁に固定される椅子	・上下移動する椅子	・浴槽内に浮かすもの	・網状のもの						
CA	CA00	CA01									
	組み立て式の浴槽	・空気を利用するもの									
DA	DA00	DA01	DA02	DA03	DA04	DA05	DA06	DA07	DA08	DA09	DA10
	別体のシートまたは身体支持装置	・洗い場で用いる腰掛	・収納部	・すべり止	・カバー	・湯槽	・浴槽に設ける腰掛又は踏台	・縁部で支持	・底部で支持	・背もたれ	・洗い場で用いる幼児身体支持台
EA	EA00	EA01	EA02	EA03	EA04	EA05	EA06	EA07	EA08	EA09	EA10
	床または壁に浴槽を固定する装置	・壁への固定	・床への固定	・浴槽底部に設けた突起による嵌合式固定	・浴槽底部に設けた突起自体による固定	・支持台を用いた固定	・単槽	・ユニット型浴槽	・嵌込型固定	・単槽	・ユニット型浴槽
FA	FA00	FA01	FA02	FA03	FA04	FA05	FA06	FA07	FA08	FA09	FA10
	水あび装置	・キャビネットに設ける装置	・シャワーの取付	・ビデ兼用シャワー	・シャワーヘッド	・携帯用	・循環貯水槽を有するもの	・パイプ型シャワー	・感知装置等により制御される弁を有するもの	・ポンプ(蛇腹状容器)を有するもの	・風呂の湯を利用するもの
GA		FA11									
		・給湯装置									
GA	GA00	GA01	GA02	GA03	GA04	GA05	GA06	GA07	GA08	GA09	GA10
	浴槽・濯水器・洗面器・便器の組合せ	・浴槽・洗い場の補強	・浴室内における給水湯装置	・保温	・収納部	・排水孔・排水溝	・点検口	・浴槽と洗い場との接合	・施工	・洗面器と便器	・洗面器と洗濯機
		GA11									
		・サニタリーユニット									

* 網掛け部分が本作成分野に対応するFターム

2 D 0 3 2 F ターム解説 (抜粋)

○技術内容

【IPCカバー範囲】

A 4 7 K 3 / 0 2 ~ 4 / 0 0

【テーマ技術の概要】

浴槽、浴槽や洗い場における付属品、およびサニタリーユニットが含まれる。

○F タームの説明

[AA 浴槽の構造]

AA00 浴槽の構造

AA01 ・底部・側部に設けた排水孔(溝)

AA02 ・保温

浴槽に空気層・断熱材・温水管等を設けて保温したもの。

AA03 ・底部の補強・模様・すべり止

AA04 ・釜の取付

AA05 ・段部(肘掛等)

一体形で段部を設けたもの。

(別体になっているものは、DAに付与。)

AA06 ・補助槽を有する浴槽

AA07 ・手摺

浴槽内に取り付ける手摺

AA08 ・足を入れる部分を有するもの

AA09 ・表示手段(温度、水量等)を有するもの

浴槽内壁に設ける湯温・水量の表示。

AA10 ・給水・給湯管の取付

浴槽への給水・給湯管の取付。

AA11 ・上縁部

浴槽の上縁の構造

AA12 ・枠縁の取付

AA13 ・載置部

AA14 ・組立

浴槽を組み立てる手段・方法に特徴があるもの。

AA15 ・嵌合(ボルトを用いたものも含む)

AA16 ・溶接

AA17 ・エプロン

浴槽の側壁化粧板

AA18 ・取付

浴槽の側壁と側壁化粧板との結合手段

AA19 ・…嵌合(ボルトを併用したものも含む)

AA20 ・点検口

浴槽に設けた配管等を点検する開口部

- AA21 ・・収納部
- AA22 ・・把手
- AA23 ・・二側面
二面から構成される側面化粧板。
- AA24 ・・一体型
上縁部と一体の側面化粧板。
- AA25 ・・材料
側面化粧板の材料。浴槽本体の材料は、AB00～06。

【AB 浴槽の材料】

- AB00 浴槽の材料
浴槽の側壁、底部に用いる材料。
- AB01 ・木質系
基材が木質系のもの。
- AB02 ・樹脂
全体が樹脂材から成るもの。
- AB03 ・・樹脂 + その他の材料から成るもの
樹脂の基材に、他の材料を用いたもの。
- AB04 ・金属
全体が金属から成るもの。
- AB05 ・・金属 + 樹脂
金属の基材に、樹脂を用いたもの。
- AB06 ・・金属 + その他の材料
金属の基材に、樹脂とそれ以外の材料又は樹脂以外の材料を用いたもの。

【BA 子供または赤子のための使用に適用されるもの】

- BA00 子供または赤子のための使用に適用されるもの
- BA01 ・側壁に固定される椅子
- BA02 ・・上下移動する椅子
椅子の部分を上下に高さ調節できるもの。
- BA03 ・浴槽内に浮かすもの
空気により浮かすもの。
- BA04 ・網状のもの

【CA 組み立て式の浴槽】

- CA00 組み立て式の浴槽
- CA01 ・空気を利用するもの

【DA 別体のシートまたは身体支持装置】

- DA00 別体のシートまたは身体支持装置
洗い場・浴槽で用いる、身体を支持するもの。
- DA01 ・洗い場で用いる腰掛
- DA02 ・・収納部
腰掛に設ける収納部。
- DA03 ・・すべり止
腰掛の下部に設けるすべり止。
- DA04 ・・カバー

- DA05 ・・湯槽
腰掛の内部に設ける湯槽。
- DA06 ・浴槽に設ける腰掛又は踏台
- DA07 ・・縁部で支持
- DA08 ・・底部で支持
- DA09 ・背もたれ
- DA10 ・洗い場で用いる幼児身体支持台

【EA 床または壁に浴槽を固定する装置】

- EA00 床または壁に浴槽を固定する装置
浴槽の床または壁への取付け方。
- EA01 ・壁への固定
- EA02 ・床への固定
- EA03 ・・浴槽底部に設けた突起による嵌合式固定
- EA04 ・・浴槽底部に設けた突起自体による固定
- EA05 ・・支持台を用いた固定
浴槽と別体の支持台を用いて、浴槽を固定するもの。
- EA06 ・・単槽
浴槽だけを支持するもの。
- EA07 ・・ユニット型浴槽
浴槽と洗い場とを支持するもの。
- EA08 ・・嵌入型固定
- EA09 ・・単槽
- EA10 ・・ユニット型浴槽

【FA 水あび装置】

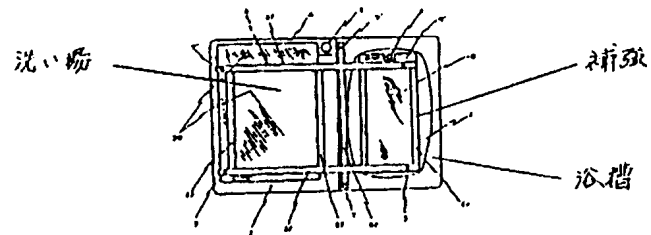
- FA00 水あび装置
- FA01 ・キャビネットに設ける装置
- FA02 ・シャワーの取付
- FA03 ・ビデ兼用シャワー
- FA04 ・シャワーヘッド
- FA05 ・携帯用
- FA06 ・循環貯水槽を有するもの
- FA07 ・パイプ型シャワー
- FA08 ・感知装置等により制御される弁を有するもの
- FA09 ・ポンプ(蛇腹状容器)を有するもの
- FA10 ・風呂の湯を利用するもの
- FA11 ・給湯装置

【GA 浴槽、濯水器、洗面器、便器の組み合わせ】

GA00 浴槽、濯水器、洗面器、便器の組み合わせ

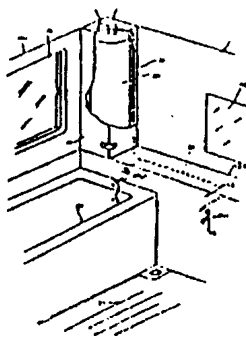
GA01 浴槽、洗い場の補強
(イメージ1)

イメージ 1



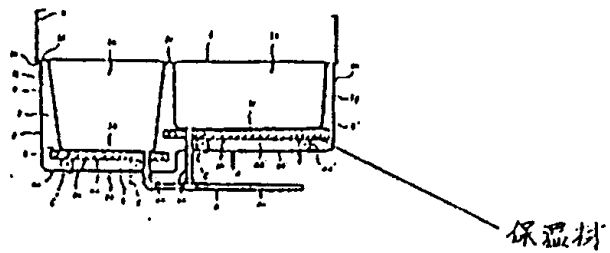
GA02 浴室内における給水湯装置
(イメージ2)

イメージ 2



GA03 保温
(イメージ3)

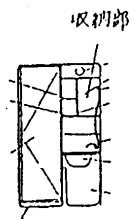
イメージ 3



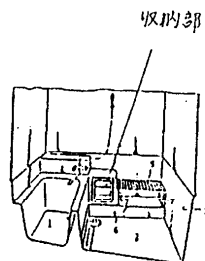
GA04・収納部

(イメージ4)(イメージ5)(イメージ6)

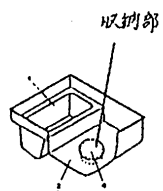
イメージ 4



イメージ 5



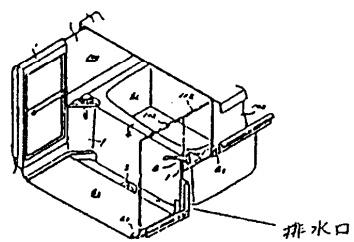
イメージ 6



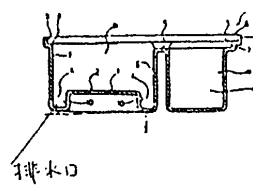
GA05・排水孔、排水溝

(イメージ7)(イメージ8)

イメージ 7

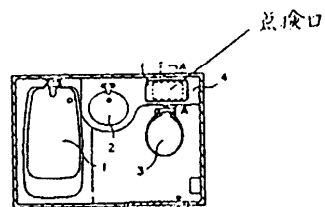


イメージ 8

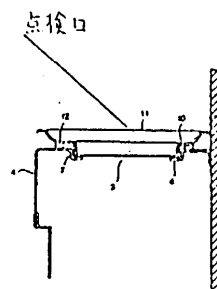


GA06 点検口
(イメージ9)(イメージ10)

イメージ 9

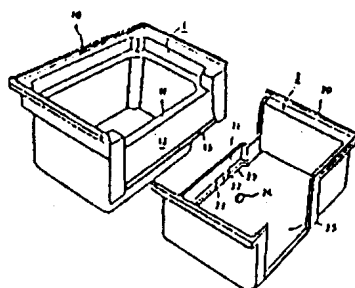


イメージ 10

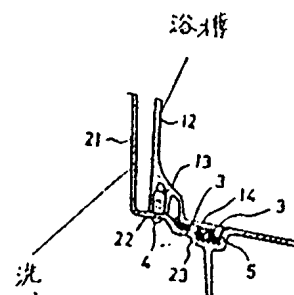


GA07 浴槽と洗い場との接合
(イメージ11)(イメージ12)

イメージ 11

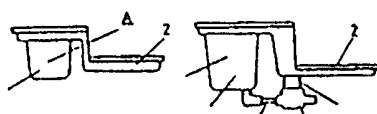


イメージ 12

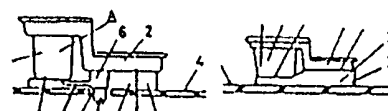


GA08 施工
(イメージ13)(イメージ14)

イメージ 13

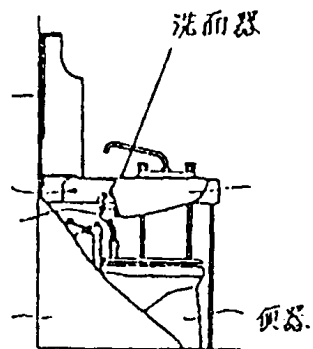


イメージ 14

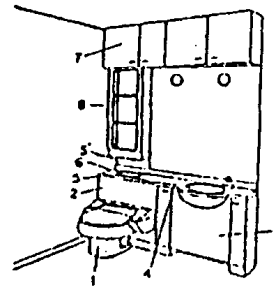


GA09・洗面器と便器
(イメージ15)(イメージ16)

イメージ 15

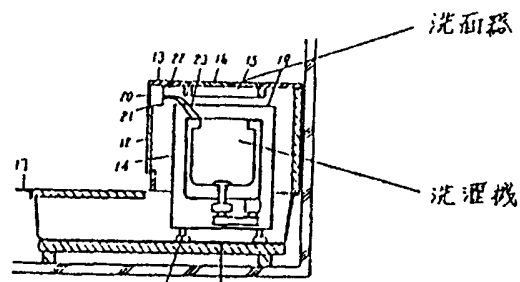


イメージ 16



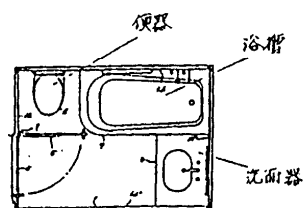
GA10・洗面器と洗濯機
(イメージ17)

イメージ 17

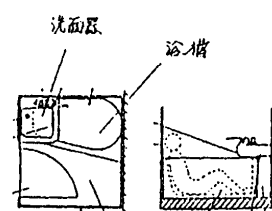


GA11・サニタリーユニット
(イメージ18)(イメージ19)

イメージ 18



イメージ 19



○「観点」「ターム」および「その他のターム」の利用上の注意点

(1) 観点を表すターム (記号 0 0) は、「その他」として使用する。但し、BA 0 0、BC 0 0、BE 0 0、CC 0 0は使用しない。

(2) タームの選択

何れか 1 つのタームに絞る必要はなく、該当するタームについて全て付与する。

下位概念で充分把握できる場合には、上位概念のタームには付与しない。

1-3 Fターム(2D061)										
2D061		流し・廃水用設備								
		E03C1/12-1/33@Z								
AA	AA00	AA01	AA02	AA03	AA04	AA05				AA10
	配管設備の用途	洗面器用・流し台用	浴室(浴槽)用	トイレ用	高層用(縦型配管)	床排水用(横型配管)				その他
AB	AB00	AB01	AB02	AB03	AB04	AB05	AB06	AB07		AB10
	配管設備の目的	凍結(結露)防止	排水騒音防止	配管内の圧力上昇防止	逆流防止	漏水防止	臭気防止	施工性		その他
AC	AC00	AC01	AC02	AC03		AC05	AC06	AC07	AC08	AC10
	管の構造	形状	複合管(2重管)	異形状		管本体の構造	旋回流を起こさせるもの	分岐(集合)管	通気管	その他
AD	AD00	AD01		AD03		AD05	AD06			AD10
	管の固定・収納	管の連結構造		支持(保持)装置		収納部を有するもの	点検・清掃口を有するもの			その他
AE	AE00	AE01		AE03		AE05				AE10
	管の清掃	空気圧を利用するもの		液体(水圧)を利用するもの		清掃用具を利用するもの				その他
BA	BA00	BA01	BA02		BA04		BA06		BA08	BA10
	洗面器及び流しの用途	洗面台用・洗髪台用	出窓型式		流し台用		戸外流し(ガーデンシンク)用		手洗い用	その他
BB	BB00	BB01	BB02	BB03	BB04	BB05	BB06	BB07	BB08	BB10
	目的・機能	水はね防止	結露防止	防臭	逆流防止	排水騒音防止	水槽可動式	昇降	回転	スライド
BC	BC00	BC01	BC02	BC03	BC04	BC05	BC06	BC07		BC10
	水槽本体(シンク)	材質	金属	プラスチック	形状	多槽式	一体型	別体型	製法	成型型
		BC11	BC12	BC13	BC14	BC15	BC16	BC17	BC18	BC20
		水返しを有するもの	載置部を有するもの	付属装置	水切り板	仕切り板	ゴミ処理装置	洗剤供給装置	シンク自体の洗浄装置	温風装置
BD	BD00	BD01	BD02	BD03	BD04	BD05	BD06			BD10
	水槽の取付構造	壁面との取付	天板との取付	熱硬化性樹脂を用いるもの	接着剤を用いるもの	固定金具を用いるもの	パッキン(コーキング材)を用いるもの			その他
BE	BE00	BE01	BE02	BE03	BE04	BE05	BE06		BE08	BE10
	天板	形状	製法	補強構造	接合(固定)構造	壁との接合	側板との接合		給水栓の取付構造	その他
BF	BF00	BF01		BF03		BF05				BF10
	シャワ-を付設したもの	シャワ-ホ-スの水受け構造		シャワ-引出し部の防水構造		シャワ-ヘッドの係止構造				その他
BG	BG00	BG01	BG02		BG04		BG06		BG08	BG10
	排水部に特徴のあるもの	シンクと排水管との連結構造	管継手		配管		排水部の隠蔽		ポップアップ排水	その他
CA	CA00	CA01	CA02	CA03	CA04					CA10
	防水バンの用途	トイレ用	浴室用(浴槽との一体型を含む)	洗濯機載置用	シャワー用					その他
CB	CB00	CB01	CB02	CB03	CB04	CB05	CB06			CB10
	防水バンの目的	防漏	保漏・断熱	暖房	滑り止め	輸送・保管	施工性			その他
CC	CC00	CC01	CC02	CC03	CC04	CC05	CC06	CC07	CC08	CC10
	防水バンの構造	取付構造	壁との取付	床との取付	浴槽との取付	防水バン本体	脚部	上下調整可能としたもの	点検窓	周辺部(水返し部)
		CC11	CC12	CC13	CC14	CC15	CC16	CC17	CC18	CC20
		製造方法	排水部	排水管との連結(トラップを含む)	排水溝を有するもの	排水口部分(蓋、目皿、栓など)	付属装置	給湯・給水手段を有するもの	分留型	乗台
DA	DA00	DA01	DA02	DA03	DA04	DA05				DA10
	流出装置及び付属装置の用途	浴槽・浴室用	洗面台用	流し台用	洗濯機バン用	床面用				その他
DB	DB00	DB01		DB03		DB05		DB07		DB10
	排水栓装置	レバー利用		ワイヤー利用		ラチェット利用		電気式		その他
DC	DC00	DC01	DC02	DC03	DC04	DC05	DC06			DC10
	オーバーフロー装置	水位可変	排水栓一体	オーバーフロー用排水管の	オーバーフロー水再利用	オーバーフロー防止装置	浴槽用把手兼用			その他
DD	DD00	DD01	DD02	DD03	DD04	DD05	DD06	DD07	DD08	DD10
	臭気止めトラップ	形状・構造	封臭栓	U字型トラップ	ベル型トラップ	目皿に吊下	排水筒載置	本体底部載置	水溜め板状体利用トラップ	弁トラップ
		DD11	DD12	DD13	DD14	DD15	DD16	DD17	DD18	DD20
		洗濯機排水管接続	トラップホルダー	防止機構	逆流防止	封水切れ時の臭気防止	悪臭の強制排気	負圧防止	サイホン時の空気流入音防止	泡の溢流防止
DE	DE00	DE01		DE03	DE04	DE05	DE06	DE07	DE08	DE10
	排水部構造	排水管接続構造		目皿	長尺状	目皿カバー	つまみ	石けん受け兼用	植毛付	蓋
		DE11		DE13		DE15		DE17	DE18	DE19
		排水栓		目皿・蓋・排水栓の固定構造		捕捉装置		付属物	籠取付用装置	器具取付用アダプタ
		DE21	DE22	DE23	DE24	DE25		DE27		DE30
		処理機構	脱水	粉砕	減圧乾燥	悪臭強制排		製造方法		その他

* 網掛け部分が本作成分野に対応するFターム

2 D 0 6 1 F ターム解説 (抜粋)

○技術内容

【IPCカバー範囲】

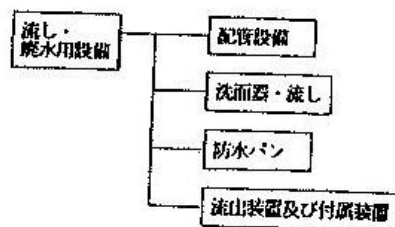
E 0 3 C 1 / 1 2 ~ 1 / 3 3 @ Z

【テーマ技術の概要】

このテーマのカバーする技術は、主に流し・廃水用配管設備に関するものである。
したがって、給水主管または廃水管のどちらにも結合されないものおよび地下で使用されている種類の装置は、ここに含まれない。

このテーマの技術は、(イメージ1)のように大別される。

イメージ /



○F タームの説明

【AA 配管設備の用途】

AA00 配管設備の用途

AA01 ・洗面器用・流し台用

AA02 ・浴室(浴槽)用

AA03 ・トイレ用

AA04 ・高層用(縦型配管)

AA05 ・床排水用(横型配管)

AA10 ・その他(＊)

【AB 配管設備の目的】

AB00 配管設備の目的

AB01 ・凍結(結露)防止

AB02 ・排水騒音防止

排水時の騒音防止を目的としたもの。

AB03 ・配管内の圧力上昇防止

配管内の圧力の異常上昇(低下)を防止することを目的としたもの。

AB04 ・逆流防止

AB05 ・漏水防止

AB06 ・臭気防止

AB07 ・施工性

配管施工の容易性を図ることを目的としたもの。

AB10 ・その他(＊)

【AC 管の構造】

- AC00 管の構造
- AC01 ・形状
- AC02 ・複合管(2重管)
- AC03 ・異形形状
断面形状が円形以外のもの。
- AC05 ・管本体の構造
- AC06 ・施回流を起こさせるもの
- AC07 ・分岐(集合)管
- AC08 ・通気管
- AC10 ・その他(＊)

【AD 管の固定・収納】

- AD00 管の固定・収納
- AD01 ・管の連結構造
- AD03 ・支持(保持)装置
- AD05 ・収納部を有するもの
- AD06 ・点検・清掃口を有するもの
- AD10 ・その他(＊)

【AE 管の清掃】

- AE00 管の清掃
清掃の方法または装置が主として給水系を対象としている場合であっても排水系に転用可能と考えられるものは、付与対象としている。
また、薬剤により清掃を行うものは、「AE10その他」に付与している。
- AE01 ・空気圧を利用するもの
- AE03 ・液体(水圧)を利用するもの
- AE05 ・清掃用具を利用するもの
- AE10 ・その他(＊)

【BA 洗面器及び流しの用途】

- BA00 洗面器及び流しの用途
台所で用いられる流し台以外のもの。
- BA01 ・洗面台用・洗髪台用
- BA02 ・出窓型式
シンクが出窓式として取付けられるもの。
- BA04 ・流し台用
台所用流し台。
BA04、BA06、BA07以外の流し(例:掃除用流し)は「BA10その他」に付与している。
- BA06 ・戸外流し(ガーデンシンク)用
- BA08 ・手洗い用
手洗い容器(ボール)単体であるもの。
文章中、「手洗い用」と明示のあるもの。
- BA10 ・その他(＊)

【BB 目的・機能】

- BB00 目的・機能
- BB01 ・水はね防止
シンクの水はね防止機能を有するもの。
- BB02 ・結露防止
シンクの結露防止機能を有するもの。
- BB03 ・防臭
臭気が上がってくるのを防ぐもの。
(臭気止めトラップによるものを除く。)
- BB04 ・逆流防止
シンクへの汚水の逆流防止機能をもったもの。
- BB05 ・排水騒音防止
排水音の騒音を低減する機能を有するもの。
- BB06 ・水槽可動式
水槽(シンク)が可動式となっているもの。
- BB07 ・昇降
シンクが上下に昇降するもの。
- BB08 ・回転
シンクが上下又は左右に回転するもの。
- BB09 ・スライド
シンクが前後又は左右にスライドするもの。
- BB10 ・その他(＊)

【BC 水槽本体(シンク)】

- BC00 水槽本体(シンク)
水槽(シンク)の蓋体はBC13付属装置に付与している。
- BC01 ・材質
シンクの材質に特徴を有するもの。
- BC02 ・金属
シンクがステンレス、ホーロー鋼板等の金属により形成されているもの。
- BC03 ・プラスチック
シンクが熱硬化性の樹脂等により形成されているもの。
- BC04 ・形状
シンクの形状に特徴を有するもの。
- BC05 ・多槽式
複数のシンクを有するものでBC06、BC07以外のもの。
(例:大水槽に嵌め込み式に小水槽が設けられているもの。)
- BC06 …一体型
複数のシンクが一体に形成されているもの。
(例:一枚のステンレス鋼板で一体的に形成されているもの。)
- BC07 …別体型
複数のシンクが別体に形成されているもの。
(例:別々に作成された水槽を1つの天板に取り付けたもの。)
- BC09 ・製法
シンクの製造方法に特徴を有するもの。
- BC10 ・成型型
シンクの成型型に特徴を有するもの。
- BC11 ・水返しを有するもの
シンクに水返し構造が形成されているもの。
- BC12 ・載置部を有するもの

シンクに石ケン等の載置部が形成されているもの。

BC13 ・付属装置

シンクに付属する装置。

このタームを付与した場合には、原則として、この付属装置が何に関するものか明らかになるようにフリーワードを併せ記入している。

BC14 ・水切り板

BC15 ・仕切り板

BC16 ・ゴミ処理装置

BC17 ・洗剤供給装置

BC18 ・シンク自体の洗浄装置

BC19 ・温風装置

手洗いの乾燥等の為に、シンクに温風を供給するようにしたもの。

BC20 ・その他(＊)

【BD 水槽の取付構造】

BD00 水槽の取付構造

BD01 ・壁面との取付

シンクが壁面に取付けられるもの。

BD02 ・天板との取付

シンクと天板との取付構造。

BD03 ・熱硬化性樹脂を用いるもの

樹脂中にシンクの端部を埋め込みシンクと天板とを一体にするもの。

BD04 ・接着剤を用いるもの

シンクと天板とを接着固定するもの。

BD05 ・固定金具を用いるもの

BD06 ・パッキン(コーキング材)を用いるもの

BD10 ・その他(＊)

【BE 天板】

BE00 天板

BE01～BE08に適切なタームがないときは、BE00に付与し、具体的内容をフリーワードに記入している。

BE01 ・形状

天板の形状に特徴を有するもの。

BE02 ・製法

天板の製造方法に特徴を有するもの。

BE03 ・補強構造

天板の強度を高めるための補強構造。

BE04 ・接合(固定)構造

天板と他の部材との接合(固定)構造。

BE05 ・壁との接合

天板と壁との接合構造。

BE06 ・側板との接合

天板とキャビネットの側板との接合構造。

BE08 ・給水栓の取付け構造

天板における給水栓の取付構造。

BE10 ・その他(＊)

【BF シャワーを付設したもの】

BF00 シャワーを付設したもの

洗面器又は流し台に洗髪用、洗浄用等のシャワーを付設したもの。

BF01～BF05に適切なタームがないときは、BF00に付与し、具体的内容をフリーに記入している。

シャワー自体のみに特徴のあるものは解析していない。

BF01 ・シャワーホースの水受け構造

シャワーホースからの滴下水を受ける構造をもったもの。

BF03 ・シャワー引出し部の防水構造

シャワーの引出し部において防水構造を有するもの。

BF05 ・シャワーヘッドの係止構造

BF10 ・その他(＊)

【BG 排水部に特徴のあるもの】

BG00 排水部に特徴のあるもの

(1)排水部の細部のみに特徴のあるもの(クレームが排水部の細部に関するもの)はDA～DEのタームに付与し、BA～BGのタームは付与していない。

(2)水槽の排水管の配置の仕方に特徴のあるものや排水管自体に特徴のあるものは「BG04配管」に付与していない。

また、水槽と排水管との結合構造に特徴のあるものは「BG01シンクと排水管との連結構造」に付与している。

BG01 ・シンクと排水管との連結構造

BG02 ・管継手

管継手部分に特徴を有するもの。

BG04 ・配管

配管部分に特徴を有するもの。

BG06 ・排水部の隠蔽

排水部を隠蔽したもの。

BG08 ・ポップアップ排水

ポップアップ排水であるもの。

BG10 ・その他(＊)

【CA 防水パンの用途】

CA00 防水パンの用途

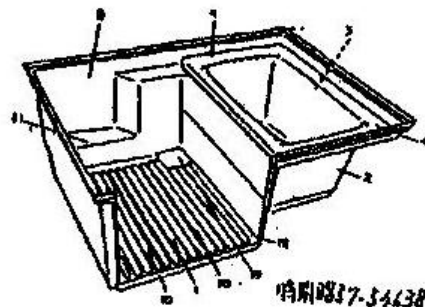
CA01 ・トイレ用

CA02 ・浴室用(浴槽との一体型を含む)

バス、トイレ、洗面を兼ねた複合ユニットは浴室用とする。

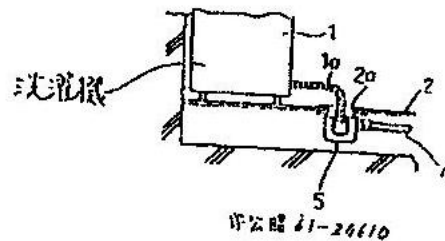
(イメージ1)

イメージ /



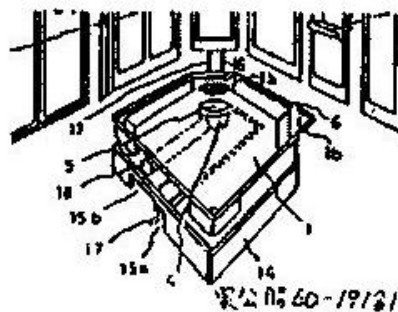
CA03・洗濯機載置用
(イメージ2)

イメージ 2



CA04・シャワー用
シャワールームの床に用いられるもの。
(イメージ3)

イメージ 3



CA10・その他(＊)

【CB 防水パンの目的】

CB00 防水パンの目的

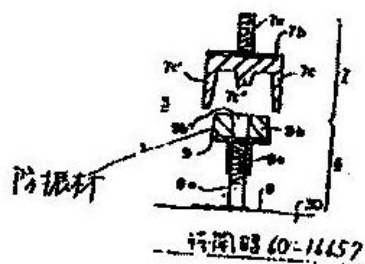
防水パンの目的に「防水」があっても、原則として「CB10その他」のタームに付与していない。

CB01・防振

防水パンの振動防止を狙ったもの。

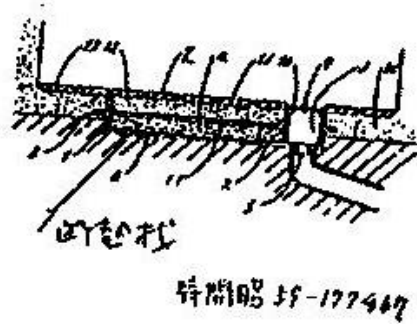
(イメージ1)

イメージ 1



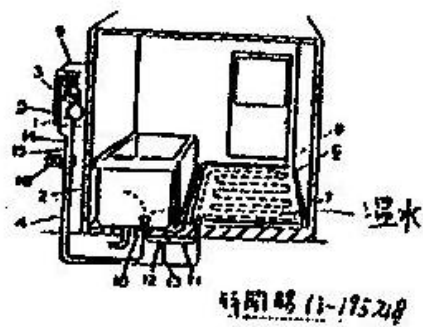
CB02・保温・断熱
(イメージ2)

イメージ 2



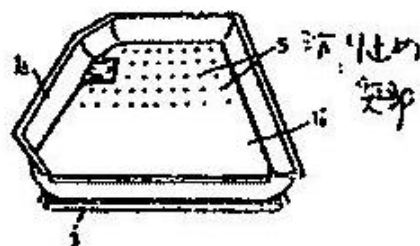
CB03・暖房
温水 ヒータ等を利用して床パンに暖房機能を付与したもの。
(イメージ3)

イメージ 3



CB04・滑り止め
床パン表面に滑り止めを施したもの。
(イメージ4)

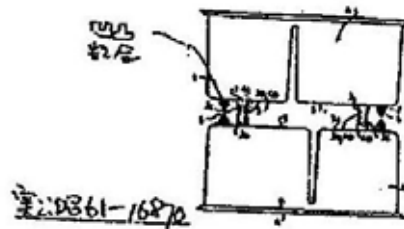
イメージ 4



CB05 ・輸送・保管

輸送 保管上での問題(ガタ付き、荷崩れ)を解決するもの。
(イメージ5)

イメージ 5



CB06 ・施工性

施工性の向上を目的とするもの。

CB10 ・その他(＊)

【CC 防水パンの構造】

CC00 防水パンの構造

防水パンの構造に特徴を有するもの。

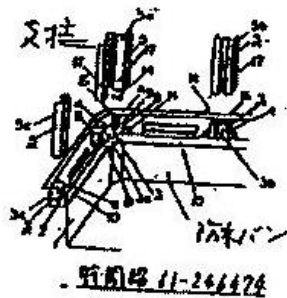
CC01 ・取付構造

防水パンの取付構造全般

防水パンとドア枠の取付構造はCC20に付与し、フリーワードを選定している。

(イメージ1)

イメージ /

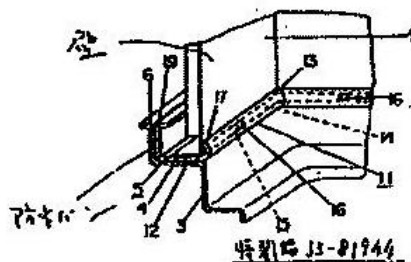


CC02 ・壁との取付

防水パンと壁パネルとの取付構造

(イメージ2)

イメージ 2

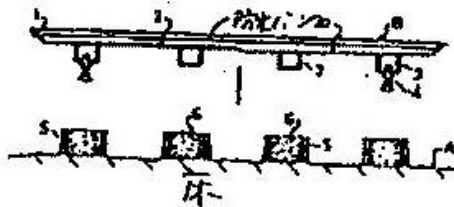


CC03 ・床との取付

防水パンの床面への据付構造等。

(イメージ3)

イメージ 3



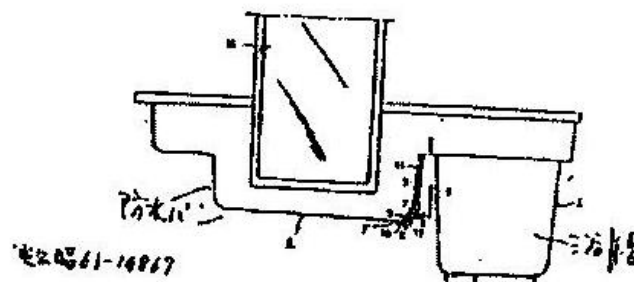
特開昭55-145225

CC04 ・浴槽との取付

防水パンと浴槽との取付(接続)構造

(イメージ4)

イメージ 4



特開昭61-14867

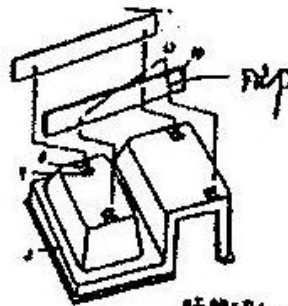
CC05 ・防水パン本体

CC06 ・脚部

防水パンの脚部に特徴を有するもの。

(イメージ5)

イメージ 5

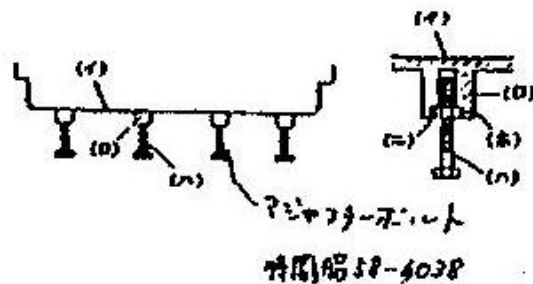


特開昭60-40874

CC07 …上下調整可能としたもの

脚部としてアジャスタ、ボルト等を使い、防水パンの上下調整を可能としたもの。
(イメージ6)

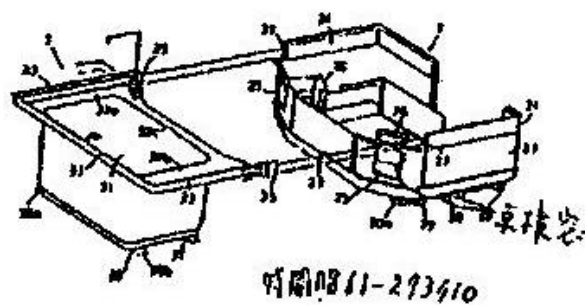
イメージ 6



CC08 …点検窓

防水パンに配管等の点検窓を設けたもの。
(イメージ7)

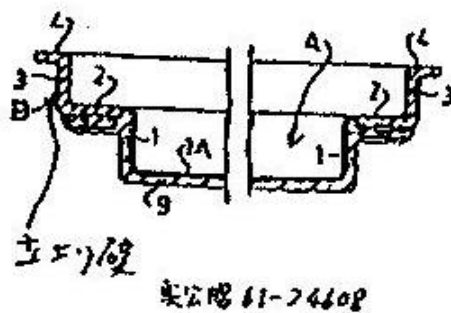
イメージ 7



CC09 …周辺部(水返し部)

防水パン周囲の立上り壁
(イメージ8)

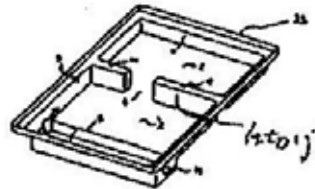
イメージ 8



CC10 ・仕切部

防水パン内に堰等の仕切部が設けられているもの。
(イメージ9)

イメージ 9



実公昭18-53351

CC11 ・製造方法

製造方法に特徴のあるもの。

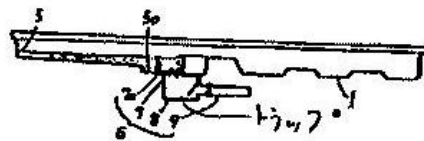
CC12 ・排水部

防水パンの排水部に特徴を有するもの。

CC13 ・排水管との連結(トラップを含む)

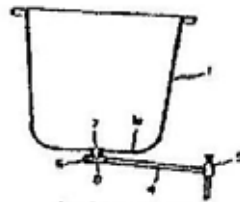
防水パンの排水部と他の排水管との連結。
(イメージ10)(イメージ11)

イメージ 10



特開昭58-117142

イメージ 11

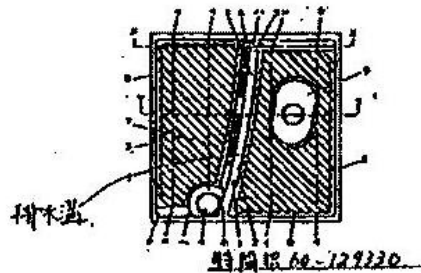


実公昭63-27018

CC14 ・排水溝を有するもの

防水パンに排水溝を形成したもの。
(イメージ12)

イメージ 12



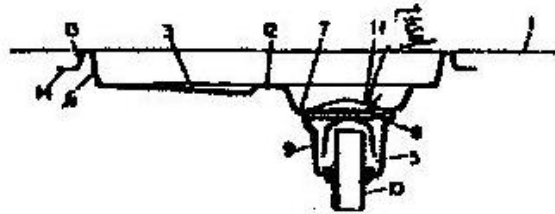
特開昭60-129220

CC15・・排水口部分(蓋、目皿、栓など)

排水部の排水口部分に特徴を有するものであって、目皿、栓、蓋等が含まれる。

(イメージ13)

イメージ 13



特開昭55-121629

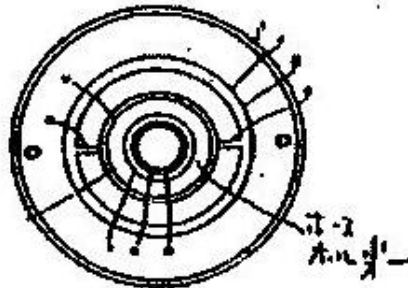
CC16・・付属装置

防水パンの排水に関する付属装置。

(ホースホルダー、廃水処理槽他)

(イメージ14)

イメージ 14



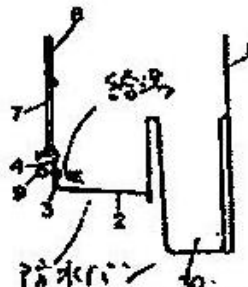
特公昭54-25887

CC17・・給湯・給水手段を有するもの

防水パンに給湯(給水)手段が設けられているもの。

(イメージ15)

イメージ 15



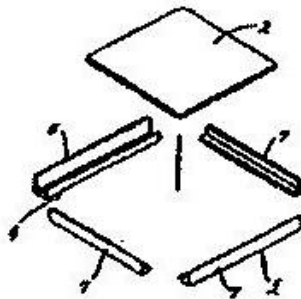
特開昭60-203923

CC18・分割型

床パンが複数の部材に分割されているもの。

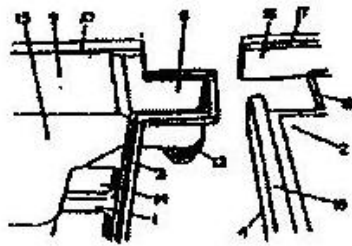
(イメージ16)(イメージ17)

イメージ 16



特開昭 60-10057

イメージ 17



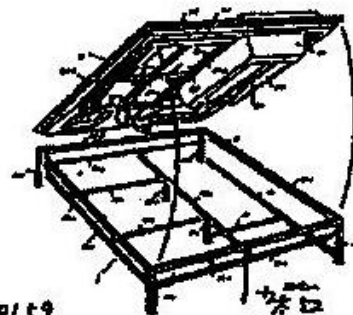
特開特 1-235737

CC19・架台

防水パン支持部材。

(イメージ18)

イメージ 18



特開昭 57-20159

CC20・その他(*)

【DA 用途】

- DA00 用途
流出装置が使用される場所に特徴を有するもの。
- DA01 ・浴槽・浴室用
浴槽や浴室の排水に利用されるもの。
- DA02 ・洗面台用
洗面台の排水に利用されるもの。
- DA03 ・流し台用
流し台の排水に利用されるもの。
- DA04 ・洗濯機/パン用
洗濯機/パンの排水に利用されるもの。
- DA05 ・床面用
床面の排水に利用されるもの。
- DA10 ・その他(＊)

【DB 排水栓装置】

- DB00 排水栓装置
機械的又は電氣的作動により開閉できる排水栓に関するもの。単に鎖でつないでただで、手で鎖を引っばると排水状態になるものはDE11を付与している。
- DB01 ・レバー利用
ポップアップ式のようなレバーを利用して開閉するもの。
- DB03 ・ワイヤー利用
ワイヤーを利用して遠隔操作し、排水栓を開閉するもの。
- DB05 ・ラチェット利用
ラチェット機構を利用し、排水栓を開閉させるもので、ボタンを押せば閉止され、さらに押せば開状態になるようなもの。
- DB07 ・電氣式
電磁弁などを使い、電氣的に排水栓を開閉させるもの。
- DB10 ・その他(＊)

【DC オーバーフロー装置】

- DC00 オーバーフロー装置
オーバーフロー装置を有するもの。
- DC01 ・水位可変
オーバーフロー水位を変更できるもの。
- DC02 ・排水栓一体
オーバーフロー装置に排水栓が付いていたり(イメージ2)、排水栓にオーバーフロー装置が組み込まれているもの
- DC03 ・オーバーフロー用排水管の接続
オーバーフロー用排水管と排水金具の接続(イメージ4)や、オーバーフロー用排水管とオーバーフロー孔部の接続
- DC04 ・オーバーフロー水再利用
オーバーフロー水を再利用できる構造を有するもの。
- DC05 ・オーバーフロー防止装置
多量のオーバーフローを防止する構造を有するもの。
- DC06 ・浴槽用把手兼用
浴槽用把手にオーバーフロー装置を設けたもの。
- DC10 ・その他(＊)

【DD 臭気止めトラップ】

- DD00 臭気止めトラップ
トラップ構造に特徴を有するもの。
- DD01 ・形状・構造
形状・構造に特徴を有するもの。
- DD02 ・・封臭栓
封臭栓に関するもの。
- DD03 ・・U字型トラップ
U字型トラップに関するもの。
- DD04 ・・ベル型トラップ
ベル型トラップに関するもの。
- DD05 ・・目皿に吊下
バケットが目皿に吊下げられているもの。
- DD06 ・・排水筒載置
バケットが排水筒に載置されているもの。
- DD07 ・・本体底部載置
バケットが本体底部に載置されているもの。
- DD08 ・・水溜め椀状体利用トラップ
上部が開口された水溜め椀状体を利用したトラップ構造を有するもの。
- DD09 ・・弁トラップ
トラップ自体に弁機能を有するもの。
- DD10 ・・複数の配水管誘導型
トラップ内へ複数の排水管が誘導される構造を有するもの。
- DD11 ・・洗濯機排水管接続
洗濯機の排水管が接続されるもの。
- DD12 ・・トラップホルダー
ホースを支持してトラップを形成する保持具。
- DD13 ・防止機構
単なる臭気止め部以外の各種防止機構部を備えるもの。
このタームを付与した場合は、原則として防止機構が何に関するものか明らかになるように、フリーワードを併せて記入している。
- DD14 ・・逆流防止
逆流防止弁等を有し、悪臭や排水の逆流防止機構を有するもの。
- DD15 ・・封水切れ時の臭気防止
フロート弁等を利用し、封水切れ時の臭気防止を可能としたもの。
- DD16 ・・悪臭の強制排気
トラップ部の悪臭をファン等を利用し、強制排気するようにしたもの。
- DD17 ・・負圧防止
トラップの排出側の負圧を防止し、排水の流れを良くするようにしたもの。
- DD18 ・・サイホン時の空気流入音防止
トラップ部のサイホン現象を起こした時の空気流入音を防止するようにしたもの。
- DD19 ・・泡の溢流防止
排水中の泡が目皿から溢流するのを防止するようにしたもの。
- DD20 ・その他(＊)

【DE 排水部構造】

- DE00 排水部構造
排水栓装置、オーバーフロー装置、臭気止めトラップ以外の排水部の構造に特徴を有するもの。
- DE01 ・配水管接続構造
配水管の接続構造に関するもの。

- DE03 ・目皿
常に排水状態にあるもの。
- DE04 ・長尺状
目皿を長尺状にしたもの。
- DE05 ・目皿カバー
目皿を覆うカバーに関するもの。
- DE06 ・つまみ
目皿のつまみに関するもの。
- DE07 ・石けん受け兼用
目皿が石けん受けを兼用するもの。
- DE08 ・植毛付
目皿に植毛が付いたもの。
- DE10 ・蓋
点検口、掃除口等を覆うもの。
- DE11 ・排水栓
通常は排水されない状態のもの。
鎖付きゴム栓のようなものはここに含まれる。
機械的、電氣的作動を有する排水栓はDB00において付与している。
- DE13 ・目皿・蓋・排水栓の固定構造
目皿・蓋・排水栓の固定構造に特徴を有するもの。
- DE15 ・捕捉装置
生ごみ等が捕捉できる装置。
(網筥などの捕捉具を含む)
- DE17 ・付属物
アダプタや工具に関するもの。
- DE18 ・箆取付用装置
箆を取り付けるための装置に関するもの。
- DE19 ・器具取付用アダプタ
各種器具を取り付けられるようにするアダプタに関するもの。
- DE21 ・処理機構
捕捉した生ごみ等に何らかの後処理を行なうもの。
- DE22 ・脱水
遠心分離などで脱水する機構を有するもの。
- DE23 ・粉碎
刃が回転する等の機構で、ゴミを粉碎するもの。
- DE24 ・減圧乾燥
減圧乾燥して悪臭を出さない機構を有するもの。
- DE25 ・悪臭強制的排気
ファン等で悪臭を強制的排気する機構を有するもの。
- DE27 ・製造方法
排水器具の製法に関するもの。
- DE30 ・その他(＊)

○「観点」「ターム」および「その他のターム」の利用上の注意点

(1) 観点を表わすターム (記号 0 0) は、使用していない。

(2) タームに適切なものがなく、「その他」タームに付与しているときは、その具体的内容をフリーワードとして選定している。

(3) 何れか一つのタームに絞らずに、一観点中であっても該当しているタームが複数あれば複数付与している。

(4) 特に、「用途」観点のなかでタームを選択する場合、具体的に記載されているものは全て付与している。

(5) 目的または構成 (構造) のいずれか一方の観点に該当しているタームがあり、他の観点に該当しているタームがない場合は、原則として該当しているタームのある観点のみに付与し、該当しているタームのない観点の「その他」には付与していない。

(6) 給水系の装置に関する出願の場合は「 B C 1 3 付属装置」、「 B E 0 8 給水栓の取付構造」の範囲でタームを付与している。

(7) 同一観点内で付与しているターム以外に同位の適合しているタームがないときは、当該タームと共に上位タームも併せて付与している。

1-3 Fターム(2E025)											
2 E 0 2 5		居住または事務用建築物									
		E04H1/00-1/14									
AA	AA00 居住用建築物の種類	AA01 ・住居	AA02 ・プレファブ式のもの	AA03 ・装置付のもの	AA04 ・太陽熱収集装置付のもの						
			AA12 ・部分構造	AA13 ・壁部構造	AA14 ・床部構造	AA15 ・屋根部、天井部構造					
			AA22 ・室の形態	AA23 ・浴室	AA24 ・収納設備付のもの	AA25 ・浴室以外の生理衛生室、家事サービス室	AA26 ・玄関、階段室などの通路用室	AA27 ・地下室	AA28 ・パネル、ブロック組立式のもの		
			AA31 ・一時的な居住のための建築物	AA32 ・パネル、ブロック組立式のもの	AA33 ・移動自在のもの	AA34 ・折りたたみ式、伸縮式のもの					
BA	BA00 サニタリールームユニットの種類	BA01 ・浴室	BA02 ・装置付のもの	BA03 ・乾燥装置付のもの	BA04 ・シャワー室	BA05 ・便所	BA06 ・洗面所、脱衣室				
BB	BB00 箱体の構造	BB01 ・枠と板との組立体	BB02 ・枠組構造	BB03 ・板の取付構造		BB05 ・パネル、ブロック組立体	BB06 ・接続構造	BB07 ・壁部接続構造	BB08 ・床部接続構造	BB09 ・天井部接続構造	
BC	BC00 部分構造	BC01 ・壁部構造	BC02 ・床部構造	BC03 ・支持構造	BC04 ・天井部構造	BC05 ・ウイングの配設構造					
CA	CA00 物置の種類	CA01 ・独立構造のもの	CA02 ・折りたたみ式のもの	CA03 ・装置付のもの			CA06 ・建物躯体に付設するもの				
CB	CB00 箱体の構造	CB01 ・枠と板との組立体	CB02 ・枠組構造			CB05 ・パネル、ブロック組立体	CB06 ・接続構造	CB07 ・壁部接続構造	CB08 ・床部接続構造	CB09 ・屋根部、天井部接続構造	
CC	CC00 部分構造	CC01 ・壁部構造	CC02 ・床部構造	CC03 ・支持構造	CC04 ・屋根部、天井部構造	CC05 ・ウイングの配設構造	CC06 ・棚の配設構造	CC07 ・換気構造			
DA	DA00 サンルームの構造	DA01 ・部分構造	DA02 ・壁部構造	DA03 ・床部構造	DA04 ・屋根部、天井部構造		DA06 ・接続構造	DA07 ・壁部接続構造	DA08 ・床部接続構造	DA09 ・屋根部、天井部接続構造	
		DA11 ・特殊機能のための構造	DA12 ・遮光、採光構造	DA13 ・換気構造	DA14 ・排水構造						

* 網掛け部分が本作成分野に対応するFターム

2E025 Fターム解説(抜粋)

○技術内容

【IPCカバー範囲】

E04H1/00~1/14

なお、Fターム解析の対象は、上記カバー範囲の一部であり、そのF Iキー (IPC + 識別記号 + 分冊識別記号) は、後に記載している。))

【テーマ技術の概要】

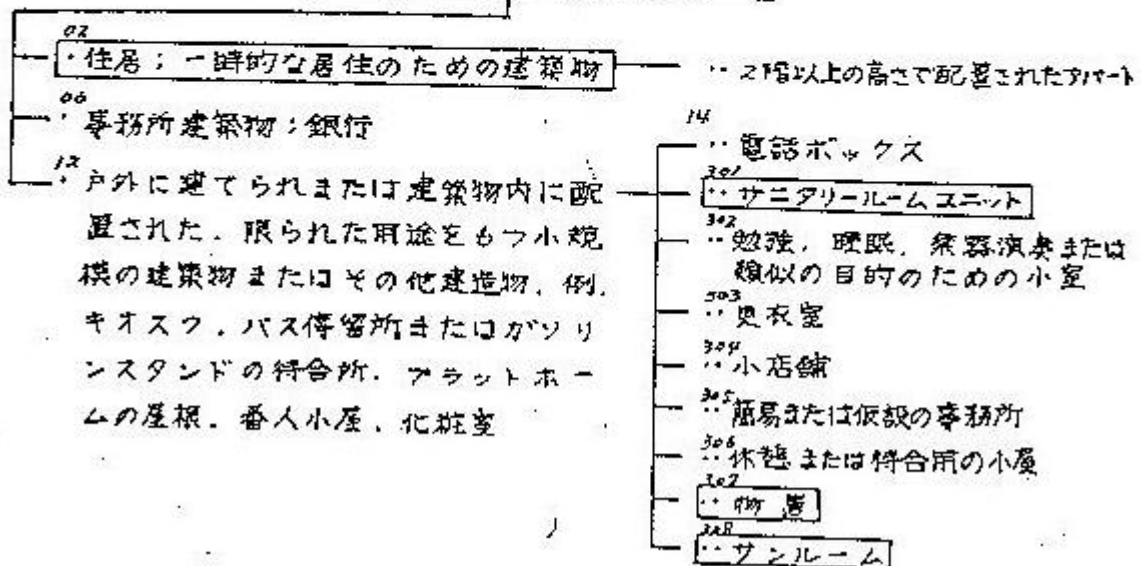
居住または事務目的のための建築物。

居住用建築物または事務用建築物のレイアウト (建築物の配置形態、建築物内部の室配置形態など)。(イメージ1)

イメージ

分類の体系

100 居住または事務目的に対する建築物
または建築物のグループ：一般的な
レイアウト、例、モジュラーコーポレー
ション、床の高さが互い違いのもの



○ F タームの説明

【AA 住居、一時的居住のための建築物の種類】

AA00 住居、一時的居住のための建築物の種類

居住の用に供する建築物

用途的な種類として、大きく2つに分けることができる。即ち、一方は、人が通年的に居住するようなものとしての居住と他方は、人が一定期間のみ、あるいは非常時などのみに居住するものとしての一時的居住のための建築物とである。

AA01 住居

一般的には、人が通年的に居住するための建築物
全体的な構造や各室のレイアウトなど。

AA02 プレファブ式のもの

居室ユニットを複数個組み合わせ結合してなるもの、パネルを接続してなるもの、など

AA03 装置付のもの

室内環境を良好にするための装置(換気装置、暖房装置、家屋回転装置など)を備えたもの。

AA04 太陽熱収集装置付のもの

太陽熱収集装置を設けた住居、あるいは、それを取り付けるための住居の特殊な構造

AA12 部分構造

住居の一部分に関するの構造、部材相互の接続構造も含む
壁部構造、床部構造、屋根部、天井部構造に特定できないもの。

AA13 壁部構造

外壁、間仕切り壁などの特殊な構造、及びそれらを形成する部材相互の接続構造など。
窓枠や扉枠などの配設構造も含む。又、壁パネル自体も含む。

AA14 床部構造

床部の特殊な構造や、床部を構成する部材相互の接続構造、更には、床部と壁部との接続構造であって、床部の方を主として特殊な構造としたものなど
基礎などの土台構造も含む

AA15 屋根部 天井部構造

屋根部、天井部の特殊な構造や、屋根部、天井部を構成する部材相互の接続構造、更には、屋根部、天井部と壁部との接続構造であって、屋根部、天井部の方を主として特殊な構造としたものなど
屋根上に塔屋を設けたものにおける、屋根部と塔屋との接続構造なども含む

AA22 室の形態

特殊な用途をもつ室の構造

AA23 浴室

浴室にするための室の特別な構造や、浴室内における浴槽とか、その他の必需品のレイアウト。又、浴室自体の建物内への配置も含む

AA24 収納設備付のもの

収納壁を備えた浴室、収納設備付きの間仕切壁を備えた浴室

AA25 浴室以外の生理衛生室、家事サービス室

便所、洗面所などの生理衛生室と台所、収納室などの家事サービス室

AA26 玄関、階段室などの通路用室

玄関や階段室の構造

AA27 地下室

現場作業(コンクリート打設作業など)を主として形成した地下室
地下室内の物品類の配置

AA28 パネル、ブロック組立式のもの

地下室構成体としての各パネルを、組み合わせ結合して形成した地下室。
箱状に組み立てたものを単に埋設するだけで、地下室を形成したものが多い。

AA31 一時的な居住のための建築物

人が一定期間のみ、あるいは非常時のみに居住する建築物であり、一般の住居と比べて小型のものが多い。
例えば、バンガロー、工事現場用の簡易宿舎など。

AA32 パネル、ブロック組立式のもの

建築物の構成要素としてのパネル、ブロックを組み立ててなるものなど。

AA33 移動自在のもの

車輪の付いたものや、水に浮くものなど

AA34 折りたたみ式、伸縮式のもの

縮小した状態で運搬し、据え付け現場において拡開して、所定の大きさに形成するものなど。

【BA サニタリールームユニットの種類】

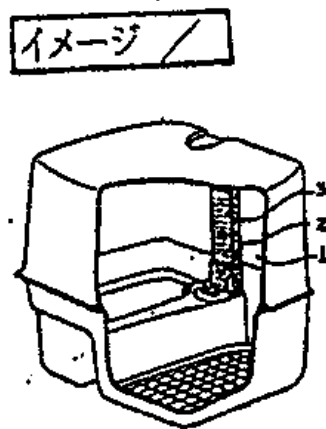
BA00 サニタリールームユニットの種類

生理衛生のための小室の、用途からみた種類である。

BA01 浴室

浴室ユニットであり、プレファブ住宅やホテルなどで多く用いられている
シャワー設備や、便器を備えたものもある。

(イメージ1)



実開 52-73946

BA02 装置付のもの

換気装置、暖房装置などを備えた浴室ユニットである。

BA03 乾燥装置付のもの

乾燥装置付の浴室ユニットであり、洗濯物の乾燥のためにも使えるものである。

BA04 シャワー室

シャワー室ユニットである。浴室ユニットにシャワー設備を備えたものは、この「シャワー室」には入れないことにする。

BA05 便所

便所ユニットである。浴室ユニットに便器を備えたものは、この「便所」には入れないことにする。

BA06 洗面所、脱衣室

浴室、シャワー室、便所などの近傍に配置した洗面、脱衣のための室ユニットである。

【BB サニタリールームユニットの箱体の構造】

BB00 サニタリールームユニットの箱体の構造

浴室などを形成するための外殻体

大別して、枠組に板を配設して形成したものと、外殻体の構成単位としてのパネルやブロックを組み合わせ連結して形成したものがある。

BB01 枠と板との組立体

枠組に板を取り付けて形成した箱体

BB02 枠組構造

板を取り付けるための枠の組み立て構造

枠部材相互の接合構造

BB03 板の取付構造

枠に対する板の取り付け構造

BB05 パネル、ブロック組立体

ユニットを形成するための構成要素であるパネル、ブロック相互の接合により形成した箱体「ハーフユニット」となっているものも含む。

BB06 接続構造

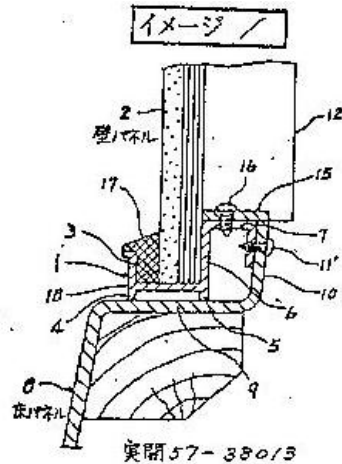
・パネル、ブロック相互の接続構造。

BB07 壁部接続構造

主として、壁パネル相互の接続構造、あるいは、壁パネルとパネル取付柱との接続構造。

BB08 床部接続構造

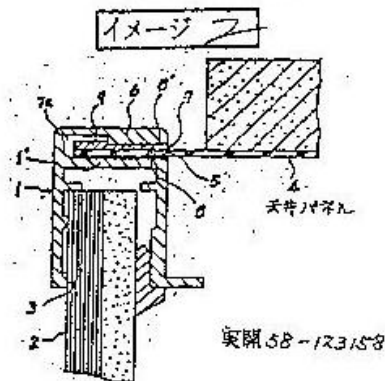
主として、床パネル相互の接続構造、あるいは、床パネルに対する壁パネルの取り付け構造（イメージ1）



BB09 天井部接続構造

主として、天井パネルの接続構造、あるいは、壁パネルに対する天井パネルの取り付け構造（イメージ2）

12 実開 57-38013



【BC 部分構造】

BC00 部分構造

各部分の特殊な構造

BC01 壁部構造

壁部の特殊な構造

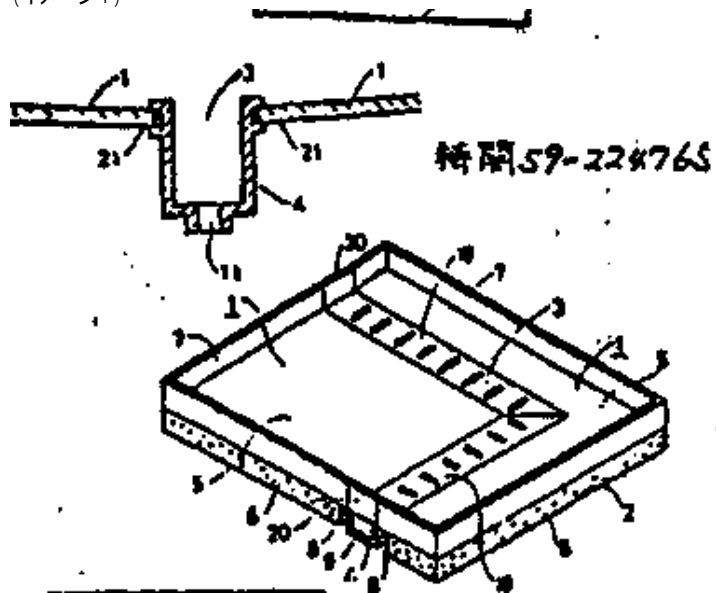
装置種類などを取り付けるための壁部の構造など
収納装置、照明装置なども上記「装置類」に含める。

BC02 床部構造

床部の特殊な構造

排水性能を良好にするための床部の構造など。(「ハーフユニット」と称して床パネルと壁パネル下方部分とからなるものがあるが、これはパネル、ブロック組立体に付与。)

(イメージ1)

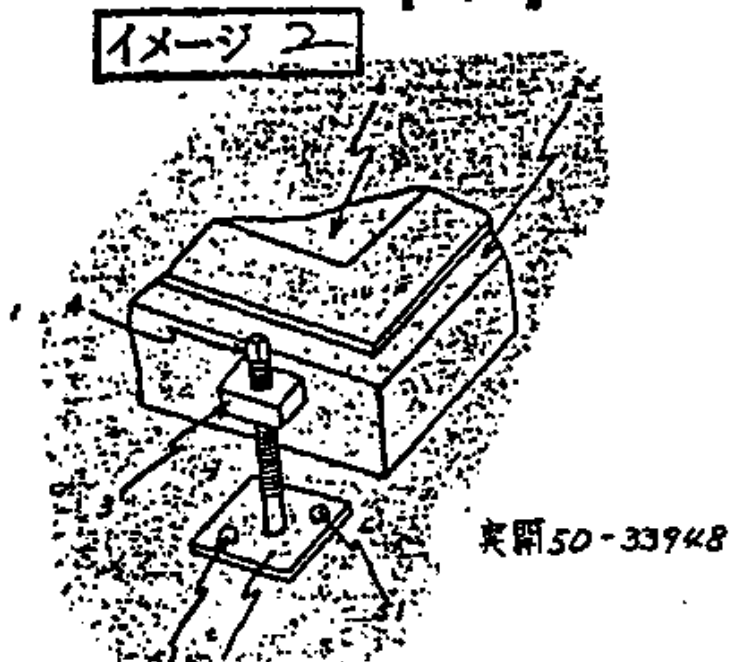


BC03 支持構造

ユニットの支持のための特殊な構造

(イメージ2)

イメージ 2

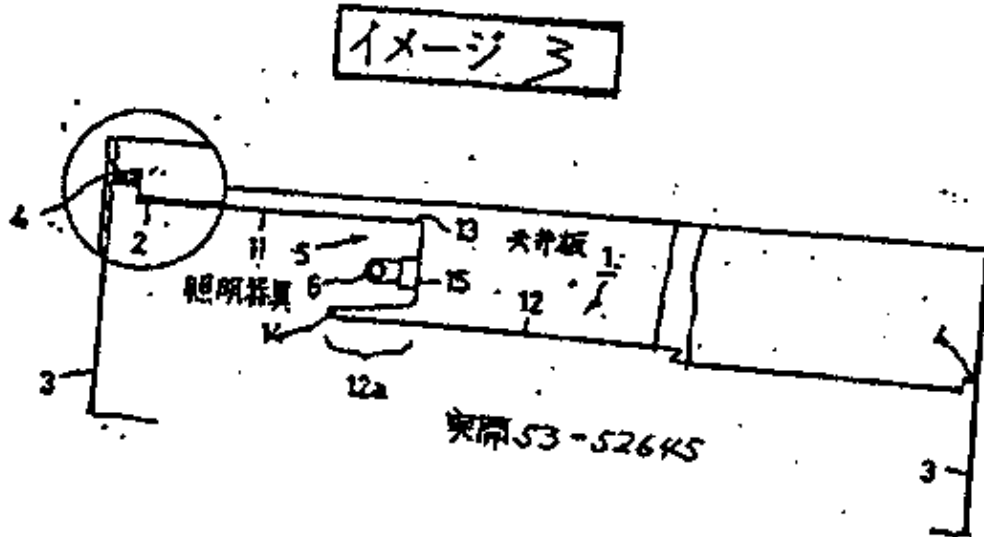


BC04 天井部構造

天井部の特殊な構造。

装置類などを取り付けるための天井部の構造など。

(イメージ3)



BC05 ウイングの配設構造

ユニット本体に対する、ウイング(窓、扉)などの取り付け構造。

【CA 物置の種類】

CA00 物置の種類

構造からみた物置の種類

CA01 独立構造のもの

自立する物置。

物置の内部レイアウト

CA02 折りたたみ式のもの

物置構成部材としてのパネル相互を蝶番などにより連結し、折りたたみ、あるいは拡開自在としたもの

CA03 装置付のもの

太陽熱温水装置、乾燥装置、警報器などを備えた物置。

CA06 建物躯体に付設するもの

建物の外壁に固定した物置。

【CB 箱体構造】

CB00 箱体の構造

物置の本体となる箱体の構造

CB01 棒と板との組立体

枠組構造に板を取り付けて形成した箱体。

CB02 桁組構造

杵材相互の接続構造。

CB05 パネル、ブロック組立

物置の構成要素としてのパネル、ブロックを組み立て連結してなる箱体

CB06 接続構造

主として、パネル、ブロック相互の接続構造。

- CB07 壁部接続構造
主として、壁パネル相互の接続構造、あるいは、壁パネルとパネル取付柱との接続構造
- CB08 床部接続構造
主として、床パネル相互の接続構造
床パネルと壁パネルとの接続構造も含む。
- CB09 屋根部 天井部接続構造
主として、屋根パネルあるいは天井パネル相互の接続構造
屋根パネルあるいは天井パネルと壁パネルとの接続構造も含む。

【CC 部分構造】

- CC00 部分構造
物置の各部分の構造
- CC01 壁部構造
壁部の特殊な構造
- CC02 床部構造
床部の特殊な構造
- CC03 支持構造
物置の支持構造
- CC04 屋根部 天井部構造
屋根部 天井部の特殊な構造
- CC05 ウイングの配設構造
物置本体へのウイングの配設構造
- CC06 棚の配設構造
棚板の取り付け構造
- CC07 換気構造
換気のための屋根部 壁部 床部などの特別な構造

【DA サンルームの構造】

- DA00 サンルームの構造
サンルームの外観などの全体的形状に特徴のあるもの
- DA01 部分構造
- DA02 壁部構造
壁部における特殊な構造、窓、扉などのウイングの配設に特徴のあるものなど
- DA03 床部構造
床部における特殊な構造
- DA04 屋根部 天井部構造
屋根部 天井部における特殊な構造
- DA06 接続構造
全体的な接続構造
例えば、軸組した枠に壁パネル、屋根パネルを接続する構造
- DA07 壁部接続構造
壁部における部材相互の接続構造
- DA08 床部接続構造
床部に対する壁部の取り付け構造や、建物躯体に対するサンルーム床部の取り付け構造など
- DA09 屋根部 天井部接続構造
壁部に対する屋根部 天井部の取り付け構造や、建物躯体に対するサンルーム屋根部の取り付け構造など
- DA11 特殊機能のための構造
主に、サンルーム内の環境を良好にするための構造
- DA12 遮光、採光構造

遮光 採光のための特別な構造
主として、遮光スクリーンの配設構造

DA13 換気構造
換気のための特別な構造

DA14 排水構造
排水のための特別な構造

○「観点」「ターム」および「その他のターム」の利用上の注意点

（１）観点を表わすターム（記号 0 0）の使い方

観点を表わすターム（記号 0 0）は、上位概念ターム及び「その他」として使用している。

（２）タームの選択

何れか 1 つのタームに絞ってはならず、該当するタームについて、全て選択している。

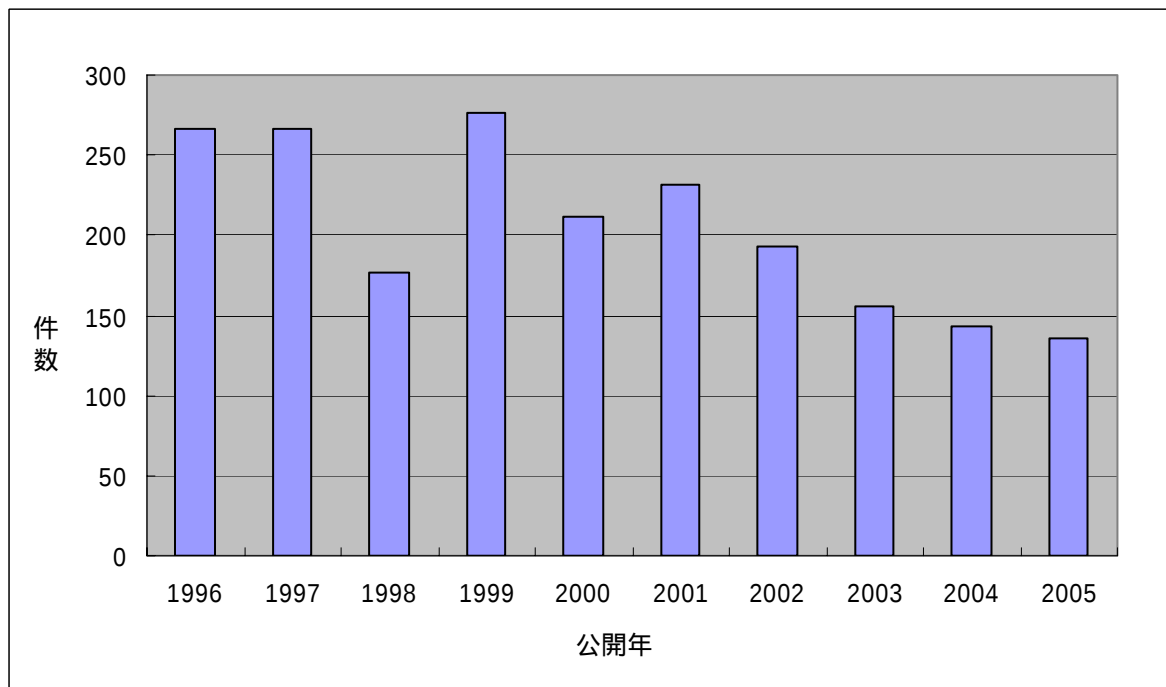
従来技術は、文献解析の対象としていない。

1 - 4 E C L A 分 類 表

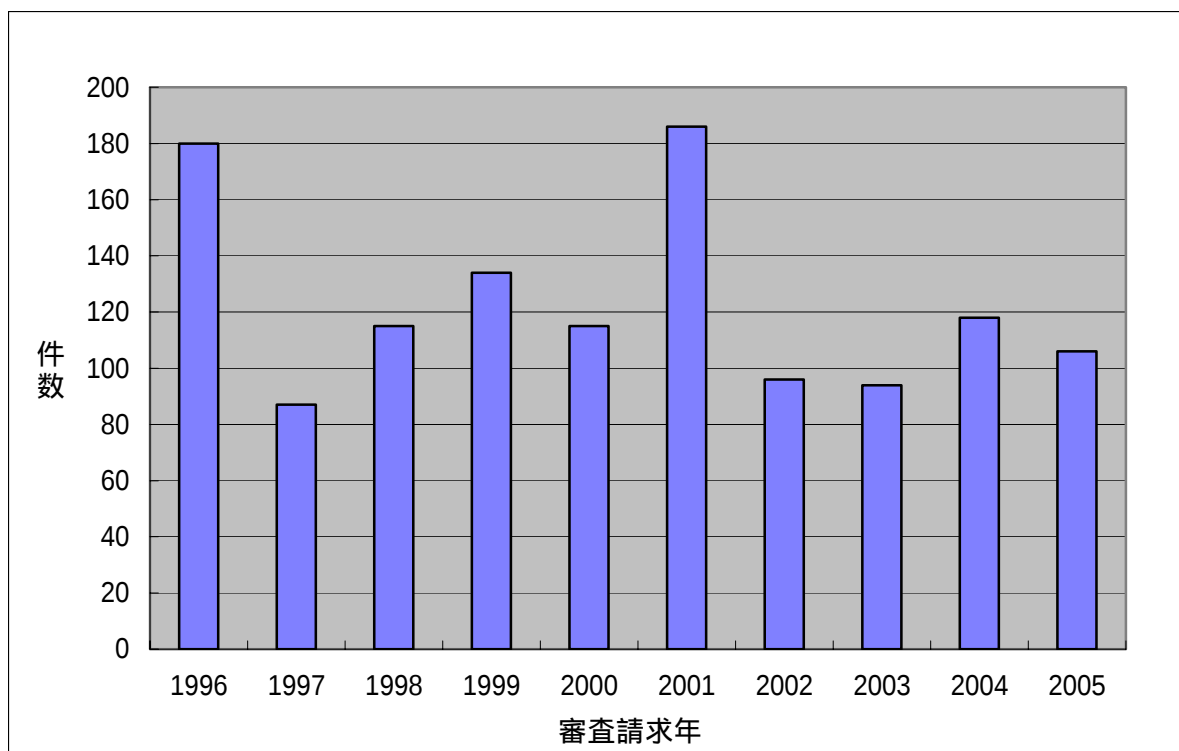
E C L A	說 明
E03C	DOMESTIC PLUMBING INSTALLATIONS FOR FRESH WATER OR WASTE WATER (not connected to either water-supply main or to waste pipe A47K; devices of the kind used in the ground E03B, F); SINKS
E03C 1/00	Domestic plumbing installations for fresh water or waste water; Sinks [N: work tops A47B77/02B]
E03C 1/12	Plumbing installation for waste water; Basins or fountains connected thereto (drainage devices in floors E03F5/04); Sinks [N: wash-basins not connected to the waste-pipe A47K1/04]
E03C1/20	Connecting baths or bidets to the wastepipe
E C L A	說 明
A47K	SANITARY EQUIPMENT NOT OTHERWISE PROVIDED FOR (connecting to water supply or waste pipe, sinks E03C; water-closets E03D); TOILET ACCESSORIES (cosmetic equipment A45D)
A47K4/00	Combinations of baths, douches, sinks, wash-basins, closets, or urinals, not covered by a single other group of this subclass [N: (such combinations, connected to water supply or waste pipe E03C1/01)]
E C L A	說 明
E04H	BUILDINGS OR LIKE STRUCTURES FOR PARTICULAR PURPOSES; SWIMMING OR SPLASH BATHS OR POOLS; MASTS; FENCING; TENTS OR CANOPIES, IN GENERAL (foundations E02D)
E04H 1/00	Buildings or groups of buildings for dwelling or office purposes; General lay-out, e.g. modular co-ordination, staggered storeys [N: small buildings] (E04H3/00 takes precedence; buildings for two or more purposes, e.g. drive-in buildings E04H14/00; building construction in general E04B1/00)
E04H 1/12	Small buildings or other erections for limited occupation, erected in the open air or arranged in buildings, e.g. kiosks, waiting shelters for bus stops or for filling stations, roofs for railway platforms, watchmens' huts, dressing cubicles (movable screens as household equipment A47G5/00)
E04H 1/12C	[N: Small buildings, arranged in other buildings (E04H1/12E takes precedence)] [C9603]
E04H 1/12C4	[N: Cubicles for dressing; Toilets] [N9603]

2. 出願データ

第 1 図 ユニットバス全体の公開年別の出願数の推移

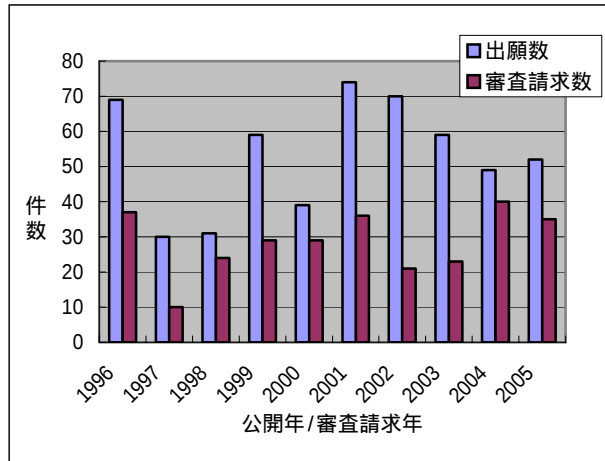


第 2 図 ユニットバス全体の審査請求推移

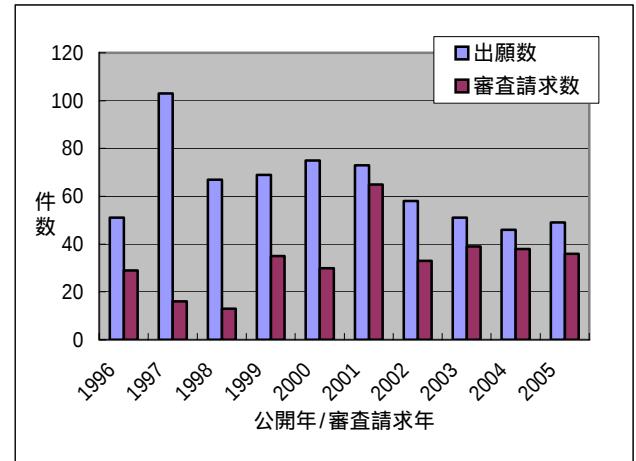


第 3 図 各技術区分毎の出願数/審査請求数推移

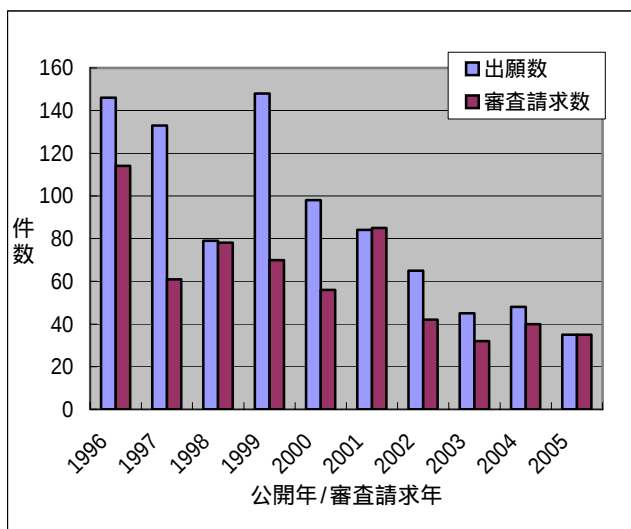
A47K 4/00
浴槽・シャワー



E03C 1/20
排水管

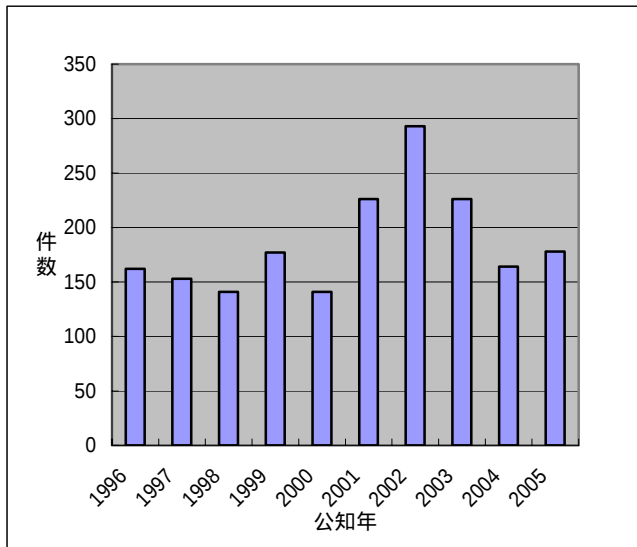


E04H 1/12 301
ユニット

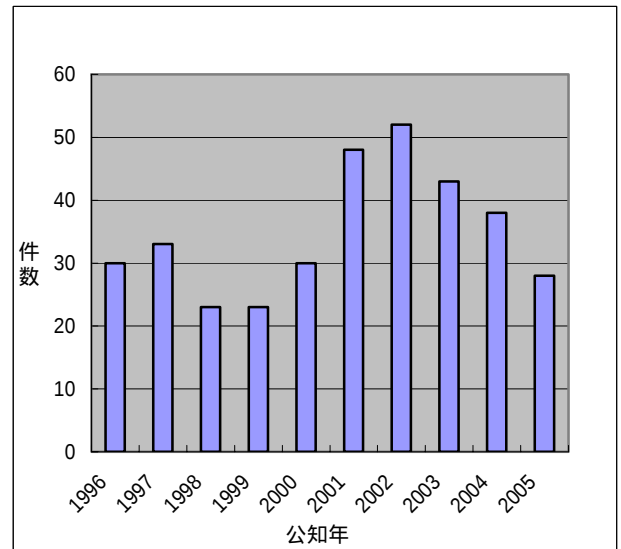


第 4 図 各技術区分毎の蓄積文献数

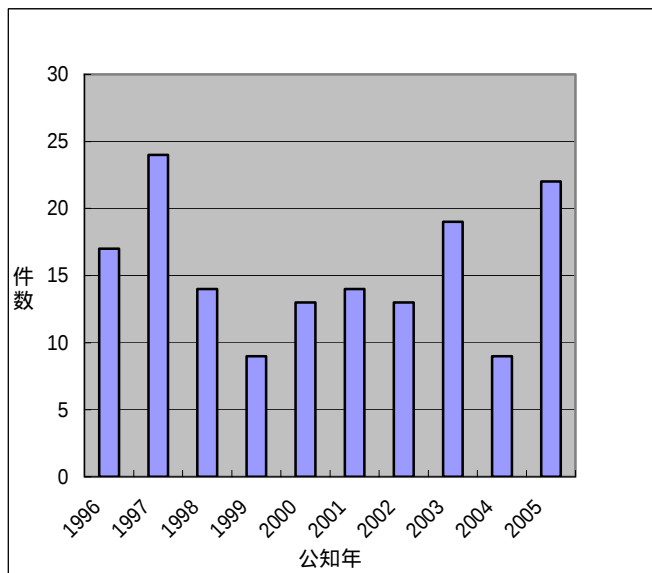
A47K 4/00



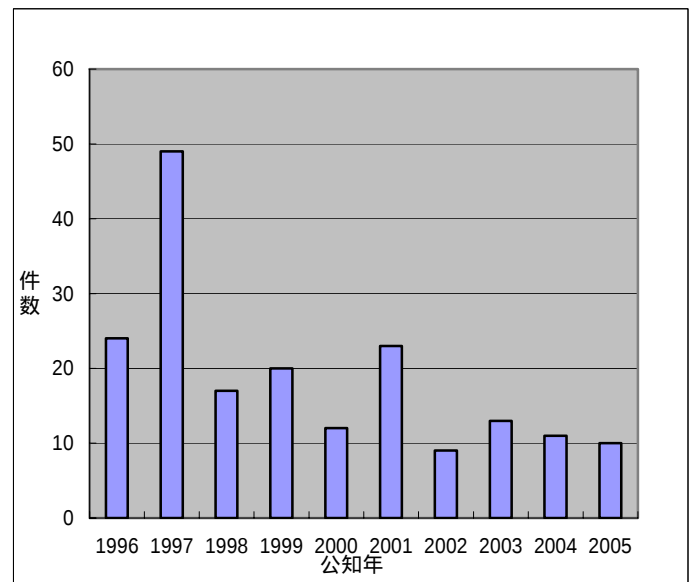
E03C 1/20 A



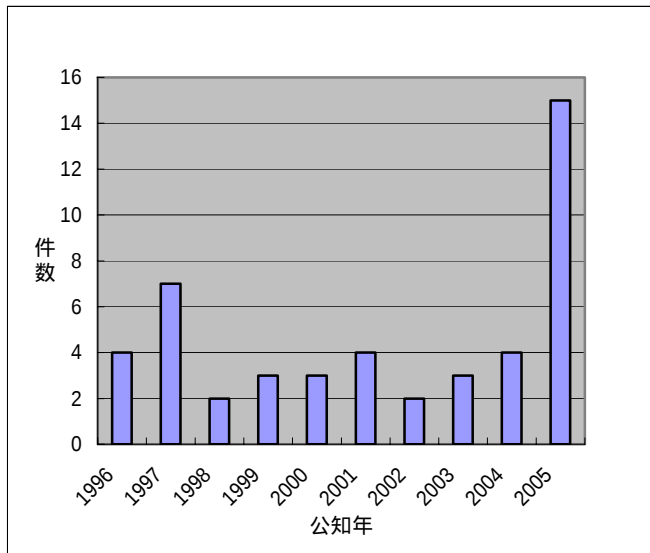
E03C 1/20 B



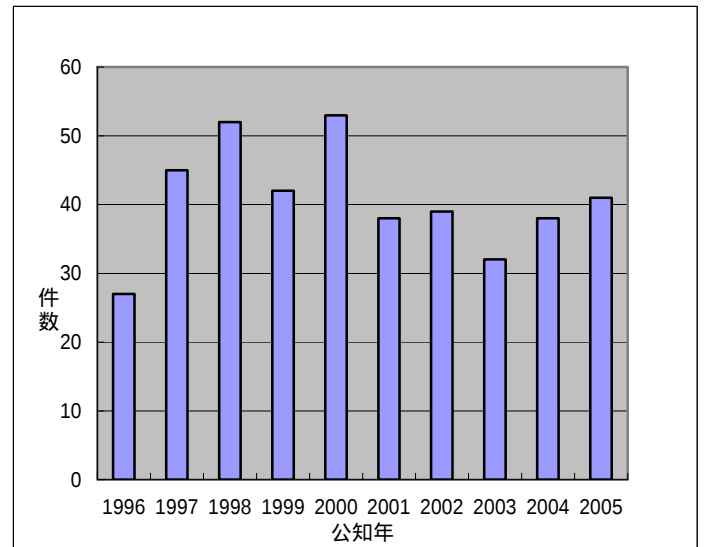
E03C 1/20 C



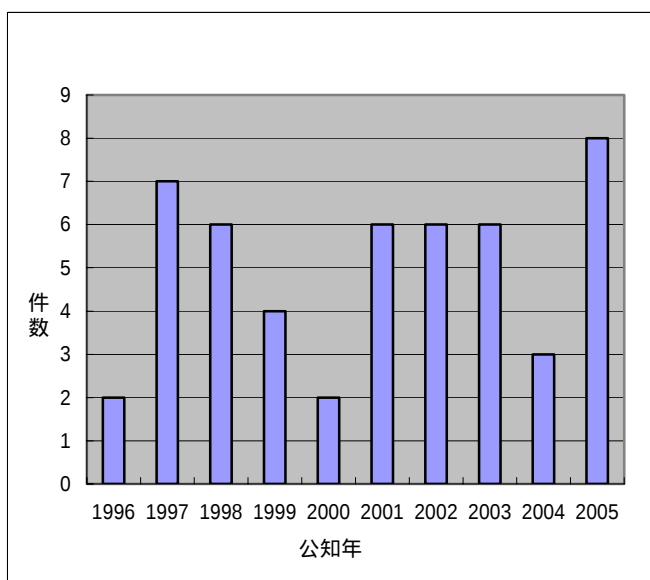
E03C 1/20 D



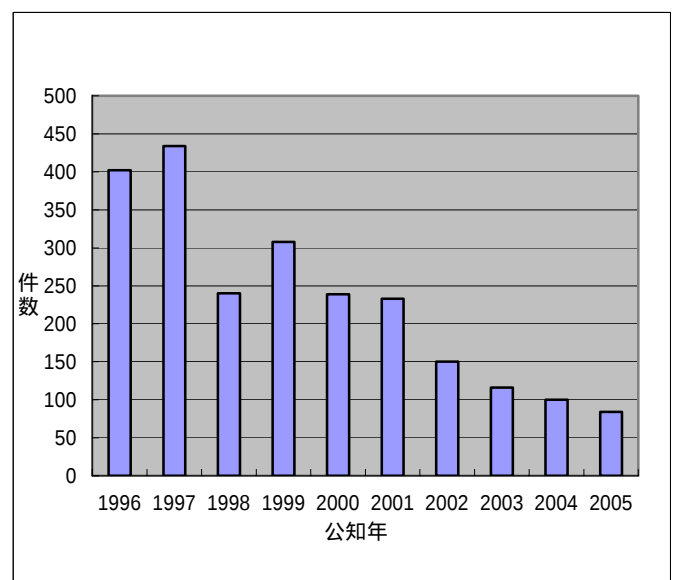
E03C 1/20 E



E03C 1/20 Z



E04H 1/12 301



第 5 図 ユニットバス全体における過去 10 年間の出願件数上位 10 社（出願年毎）

	1996		1997		1998		1999		2000
1	東陶機器株式会社	1	積水化学工業株式会社	1	松下電工株式会社	1	松下電工株式会社	1	東陶機器株式会社
2	積水化学工業株式会社	2	東陶機器株式会社	2	東陶機器株式会社	2	東陶機器株式会社	2	株式会社INAX
3	株式会社INAX	3	株式会社INAX	3	積水化学工業株式会社	3	積水化学工業株式会社	3	松下電工株式会社
4	松下電工株式会社	4	松下電工株式会社	4	株式会社INAX	4	株式会社INAX	4	株式会社ノーリツ
5	積水ホームテクノ株式会社	5	積水ホームテクノ株式会社	5	株式会社日立ハウステック	5	ヤマハリビングテック株式会社	5	積水ホームテクノ株式会社
6	株式会社ブリヂストン	6	ヤマハリビングテック株式会社	6	積水ホームテクノ株式会社	6	積水ホームテクノ株式会社	6	積水化学工業株式会社
7	松下電器産業株式会社	7	株式会社日立ハウステック	7	株式会社ブリヂストン	7	株式会社ブリヂストン	7	トステム株式会社
8	株式会社クボタ	8	株式会社ブリヂストン	8	松下電器産業株式会社	8	トステム株式会社	8	ヤマハリビングテック株式会社
9	株式会社フジタ	9	松下電器産業株式会社	9	ミサワホーム株式会社	9	株式会社ノーリツ	9	株式会社ブリヂストン
10	ヤマハリビングテック株式会社	10	株式会社岡村製作所	10	株式会社クボタ	10	松下電器産業株式会社	10	松下電器産業株式会社
								10	ダード株式会社

	2001		2002		2003		2004		2005
1	松下電工株式会社	1	松下電工株式会社	1	株式会社INAX	1	株式会社INAX	1	ヤマハリビングテック株式会社
2	株式会社INAX	2	株式会社INAX	2	松下電工株式会社	2	松下電工株式会社	2	株式会社INAX
3	東陶機器株式会社	3	株式会社ノーリツ	3	ヤマハリビングテック株式会社	3	東陶機器株式会社	3	松下電工バス & ライフ株式会社
4	積水化学工業株式会社	4	株式会社日立ハウステック	4	株式会社日立ハウステック	4	松下電器産業株式会社	4	松下電工株式会社
5	ヤマハリビングテック株式会社	5	ヤマハリビングテック株式会社	5	株式会社ノーリツ	5	クリナップ株式会社	5	株式会社日立ハウステック
6	積水ホームテクノ株式会社	6	積水化学工業株式会社	6	積水ホームテクノ株式会社	6	ヤマハリビングテック株式会社	6	東陶機器株式会社
7	株式会社日立ハウステック	7	松下電器産業株式会社	7	東陶機器株式会社	7	株式会社日立ハウステック	7	株式会社ノーリツ
8	松下電器産業株式会社	8	株式会社ブリヂストン	8	エア・ウォーター・エモト株式会社	8	株式会社ノーリツ	8	積水ホームテクノ株式会社
9	トステム株式会社	9	東陶機器株式会社	9	クリナップ株式会社	9	積水ホームテクノ株式会社	9	サンウエーブ工業株式会社
10	株式会社ノーリツ	10	トステム株式会社	10	丸一株式会社	10	新ディック化工株式会社	10	松下電器産業株式会社
				10	株式会社ブリヂストン	10	丸一株式会社		
				10	松下電器産業株式会社	10	株式会社ブリヂストン		
						10	株式会社テクノテック		

第 6 図 各技術区分毎の過去 10 年間の出願件数上位 10 社 (累計)

(1996年~2005年)

A47K 4/00

1	東陶機器株式会社
2	株式会社INAX
3	松下電工株式会社
4	松下電器産業株式会社
5	積水化学工業株式会社
6	株式会社ノーリツ
7	ヤマハリビングテック株式会社
8	株式会社日立ハウステック
9	積水ホームテクノ株式会社
10	クリナップ株式会社

E03C 1/20

1	株式会社INAX
2	東陶機器株式会社
3	松下電工株式会社
4	積水化学工業株式会社
5	株式会社日立ハウステック
6	積水ホームテクノ株式会社
7	ヤマハリビングテック株式会社
8	株式会社ブリヂストン
9	株式会社ノーリツ
10	松下電器産業株式会社

E04H 1/12 301

1	松下電工株式会社
2	積水化学工業株式会社
3	株式会社INAX
4	東陶機器株式会社
5	積水ホームテクノ株式会社
6	ヤマハリビングテック株式会社
7	株式会社日立ハウステック
8	株式会社ブリヂストン
9	株式会社ノーリツ
10	トステム株式会社